岡山市道路台帳数値地形図データファイル

製　品　仕　様　書

（地図情報レベル 1000）

令和 3 年 6 月

岡山市　都市整備局　道路部　道路港湾管理課

TEL : 086-803-1415

FAX : 086-803-1877

目次

1. 概覧 2
1.2. 目的 2
1.3. 空間範囲 2
1.4. 時間範囲 2
1.5. 引用規格 2
1.6. 用語と定義 3
1.7. 略語 3
2. 適用範囲 3
2.1. 適用範囲識別 3
2.2. 階層レベル 3
3. データ製品識別 3
3.1. 空間データ製品の名称 3
3.2. 日付 3
3.3. 問合せ先 3
3.4. 地理記述 3
4. データ内容及び構造 4
4.1. 応用スキーマ UML クラス図 4
4.2. 応用スキーマ文書 14
5. 参照系 207
5.1. 座標参照系 207
5.2. 時間参照系 207
6. データ品質 208
6.1. 品質要求 208
7. データ製品配布 217
7.1. 書式名称 217
7.2. 符号化仕様 217
7.3. 文字集合 217
7.4. 言語 217
7.5. 配布単位 217
7.6. 配布媒体名 217
8. メタデータ 217
8.1. メタデータの作成指示 217
8.2. メタデータの形式 217
8.3. 記載項目 217
8.4. 作成単位 217
9. その他 217

1. 概覧

1.1. 空間データ製品仕様書の作成情報

(1) 製品仕様書タイトル

岡山市道路台帳数値地形図データファイル製品仕様書

(2) 日付

令和 3 年 6 月 30 日作成

(3) 作成者

岡山市　都市整備局　道路部　道路港湾管理課

(4) 使用言語

日本語

(5) 分野

道路台帳

(6) 製品仕様書の文書書式

PDF 形式

1.2. 目的

本製品仕様書に基づく空間データ製品は、道路台帳電子化業務及び道路台帳補正業務で作成される岡山市道路台帳平面図データであり、道路管理システム等で共通利用されるとともに、他分野における道路形状確認など道路維持管理の効率化・高度化を図ることを目的として作成、更新されている地形図データである。

1.3. 空間範囲

岡山市認定路線区域

座標参照系の測地原子は JGD2011 を指定する。JGD2011 は、平成 23 年 10 月 21 日時点の測量法施行令（昭和 24 年政令第 322 号）第 2 条及び第 3 条を典拠とする。

1.4. 時間範囲

本仕様書で作成する数値地形図データの時間範囲は特に定めない。

1.5. 引用規格

・測量法

・測量法施行規則

・岡山市公共測量作業規程　平成 20 年 8 月　(準則)

・地理情報標準プロファイル（JPGIS）　2014

・地理空間データ製品仕様書作成マニュアル JPGIS2014 版

・品質の要求、評価及び報告のための規則 Ver1.0

・測量成果電子納品要領（案）　国土交通省平成 28 年 3 月

1.6. 用語と定義

地理情報標準プロファイルに関する専門用語とその定義は、次の基準に従う。
地理情報標準プロファイル（JPGIS）2014　附属書5（規定）定義

1.7. 略語

JPGIS	Japan Profile for Geographic Information Standards（地理情報標準プロファイル）
JMP	Japan Metadata Profile（日本版メタデータプロファイル）
UML	Unified Modeling Language（統一モデリング言語）
XML	Extensible Markup Language
PDF	Portable Document Format

2. 適用範囲

2.1. 適用範囲識別

岡山市道路台帳数値地形図データファイル製品仕様書適応範囲

2.2. 階層レベル

データ集合

3. データ製品識別

3.1. 空間データ製品の名称

岡山市道路台帳数値地形図データファイル

3.2. 日付

令和8年3月31日

3.3. 問合せ先

岡山市　都市整備局　道路部　道路港湾管理課
電話番号：086-803-1415　　FAX：086-803-1877

3.4. 地理記述

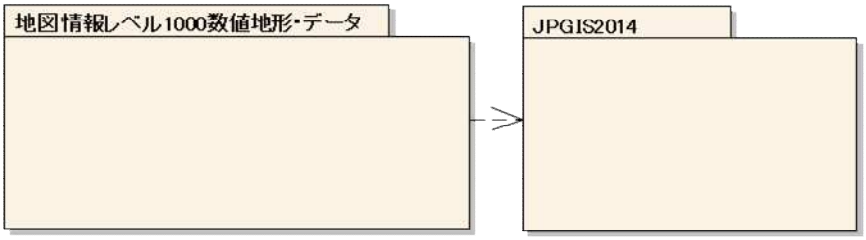
岡山県岡山市

4. データ内容及び構造

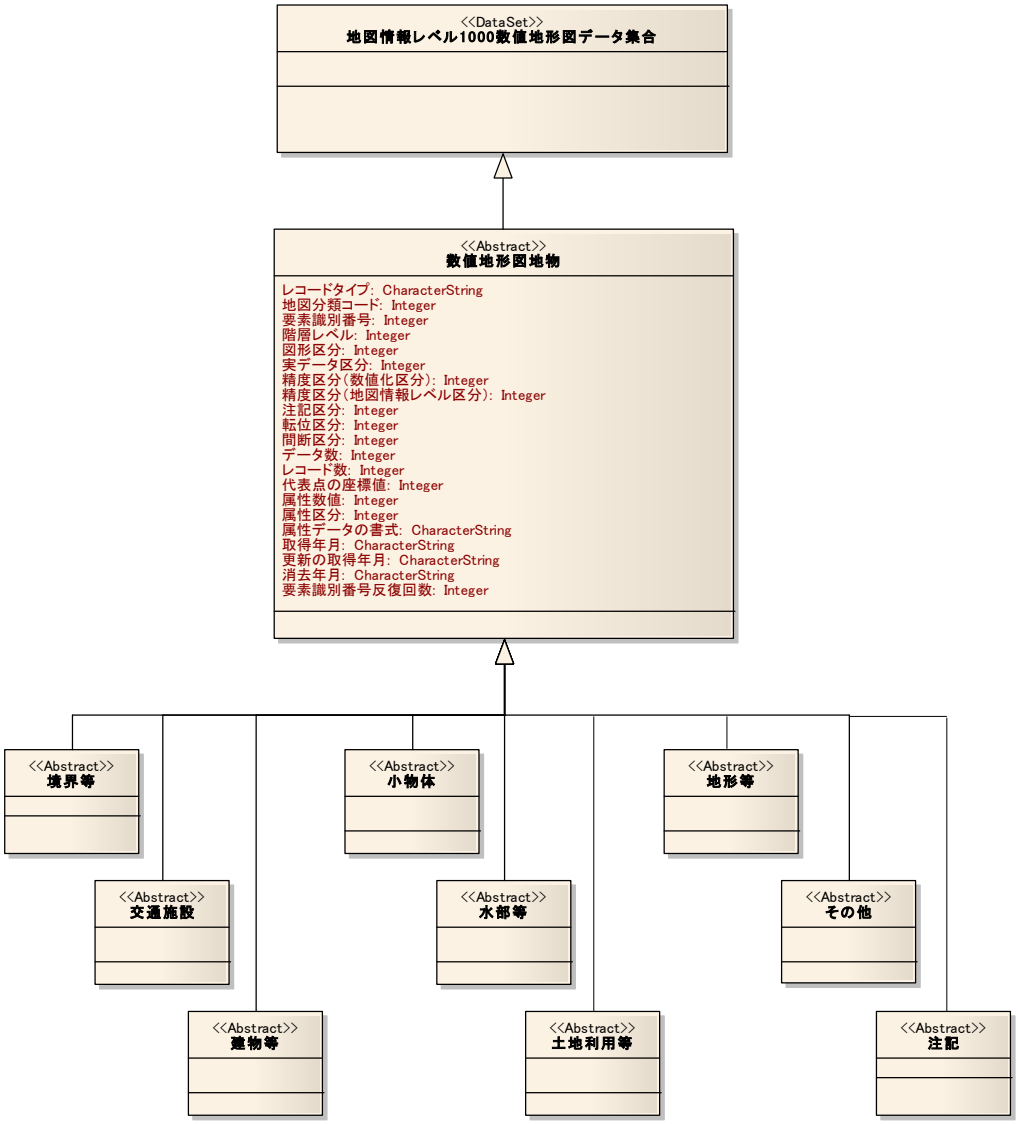
4.1. 応用スキーマ UML クラス図

本書に基づく空間データ製品の応用スキーマクラス図は、次のとおりである。

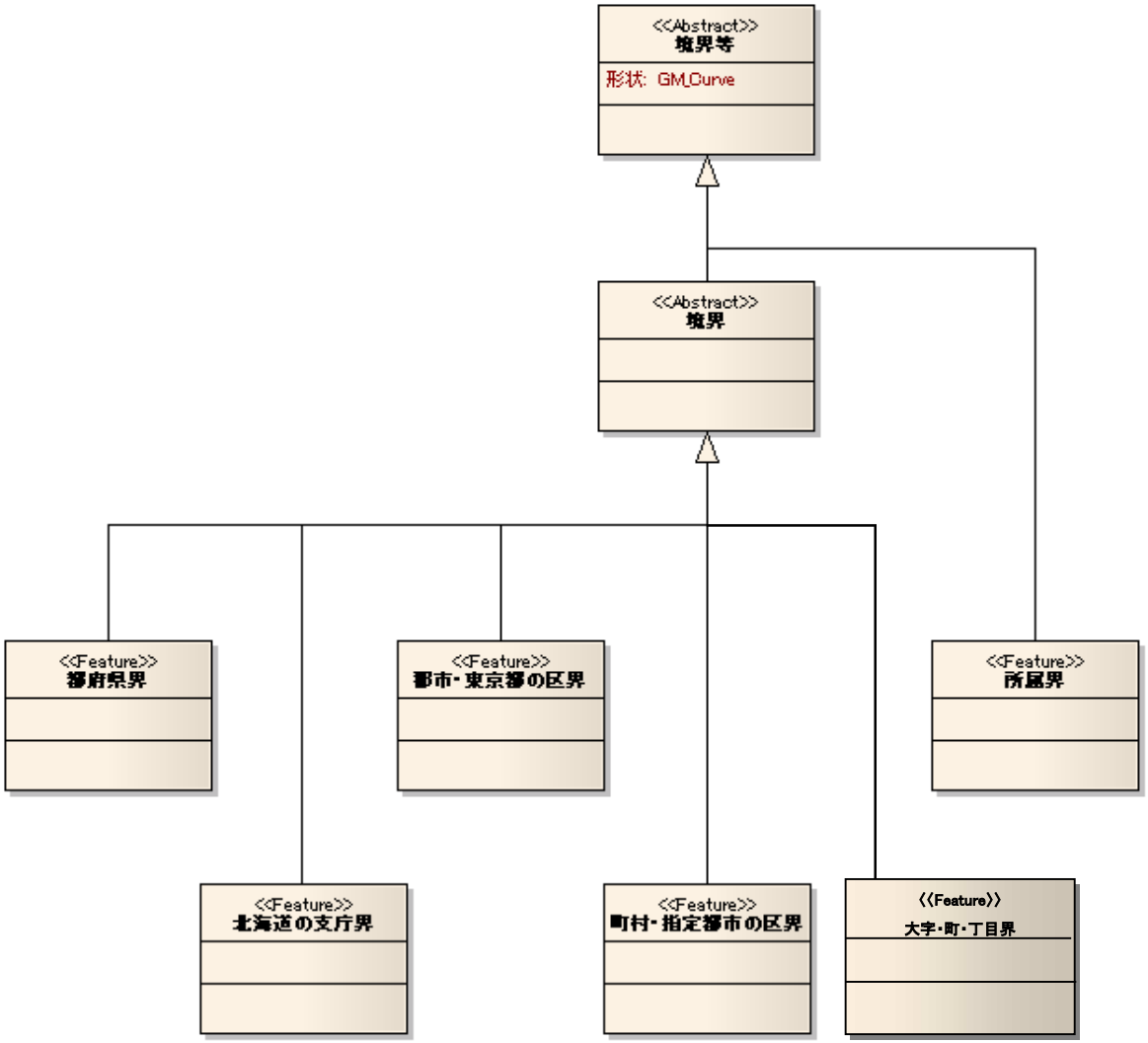
地図情報レベル 1000 数値地形図データ応用スキーマ



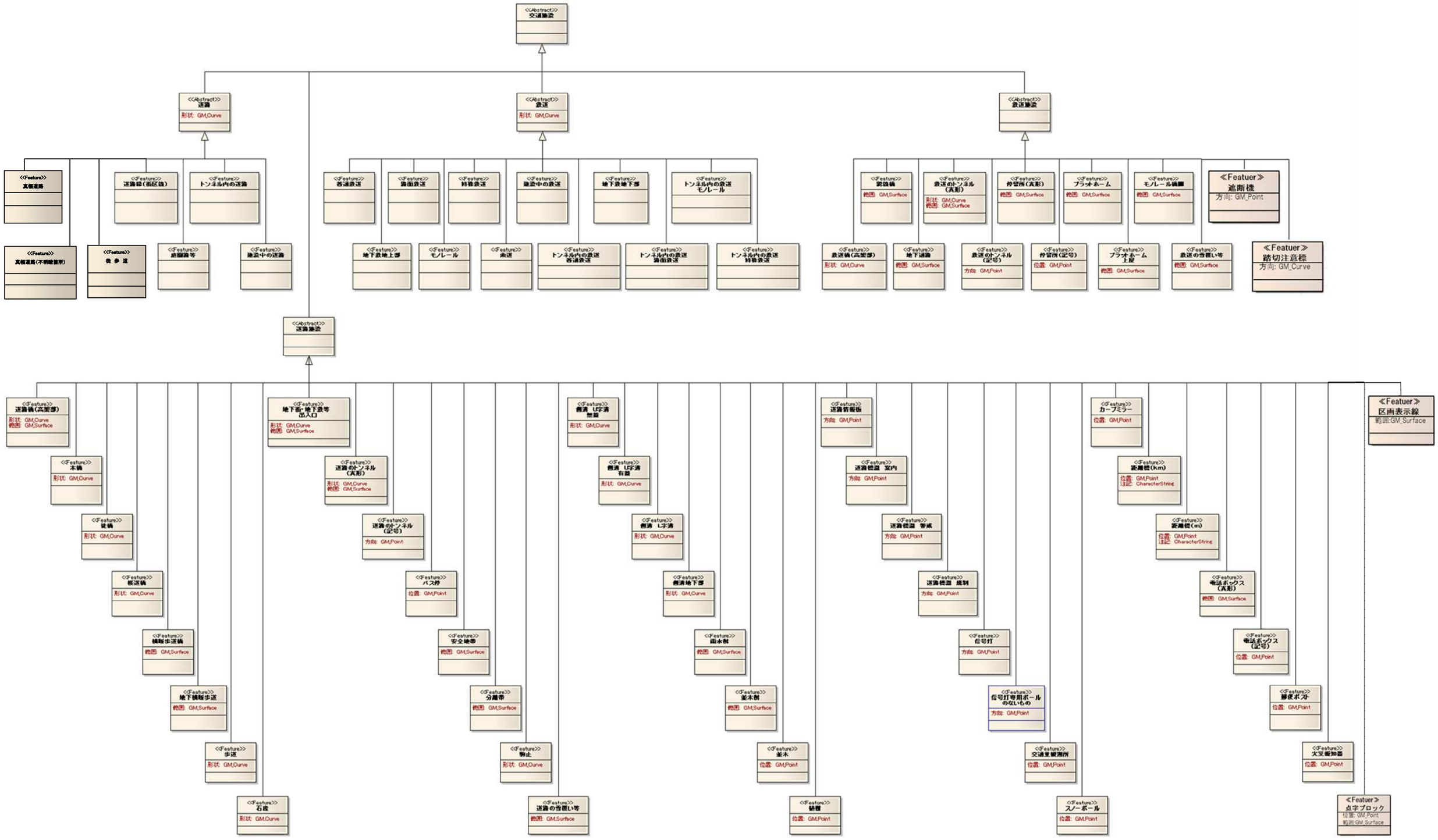
地図情報レベル 1000 数値地形図データ集合パッケージ



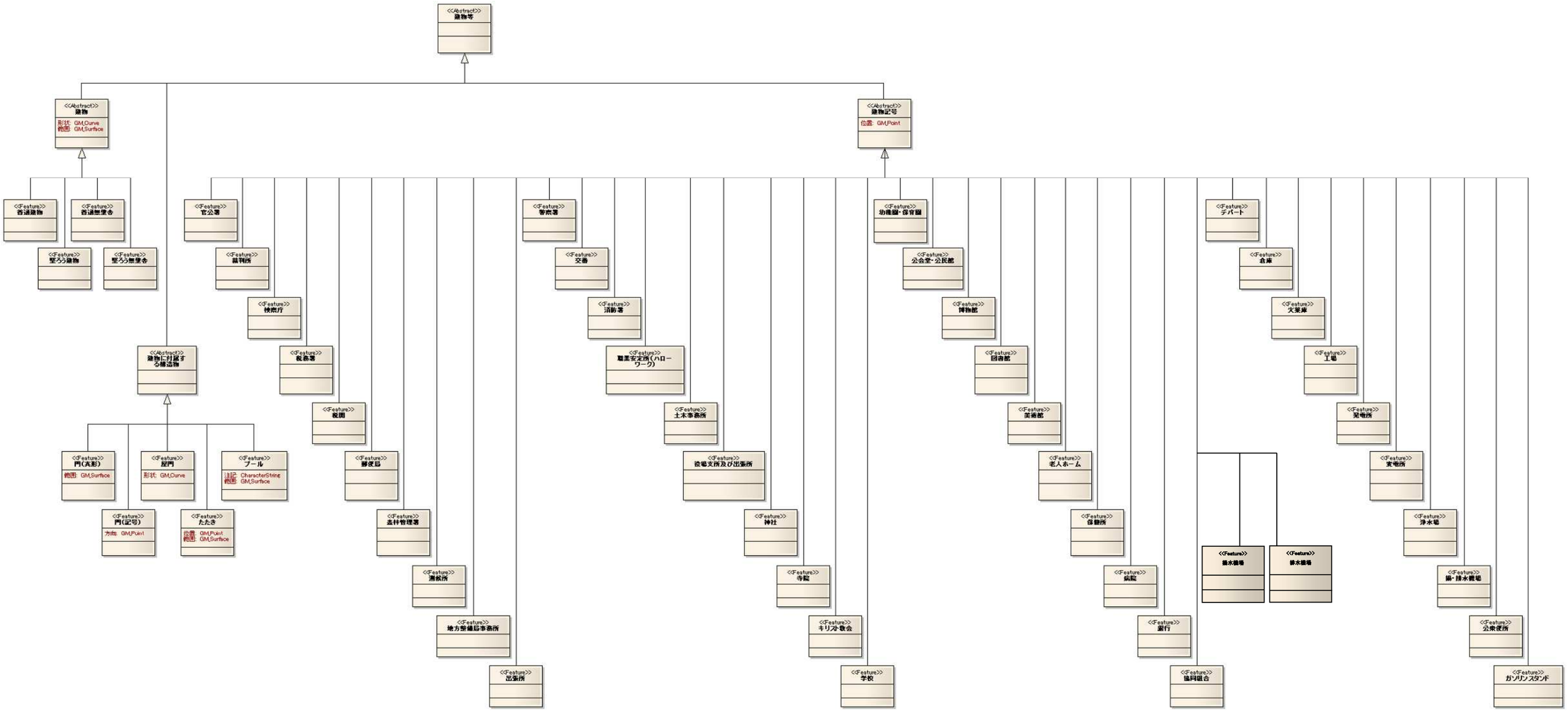
境界等パッケージ


<<Abstract>>
境界等
形状: GM_Curve
<<Abstract>>
境界
<<Feature>>
都府県界
<<Feature>>
郡市・東京都の区界
<<Feature>>
所属界
<<Feature>>
北海道の支庁界
<<Feature>>
町村・指定都市の区界
<<Feature>>
大字・町・丁目界

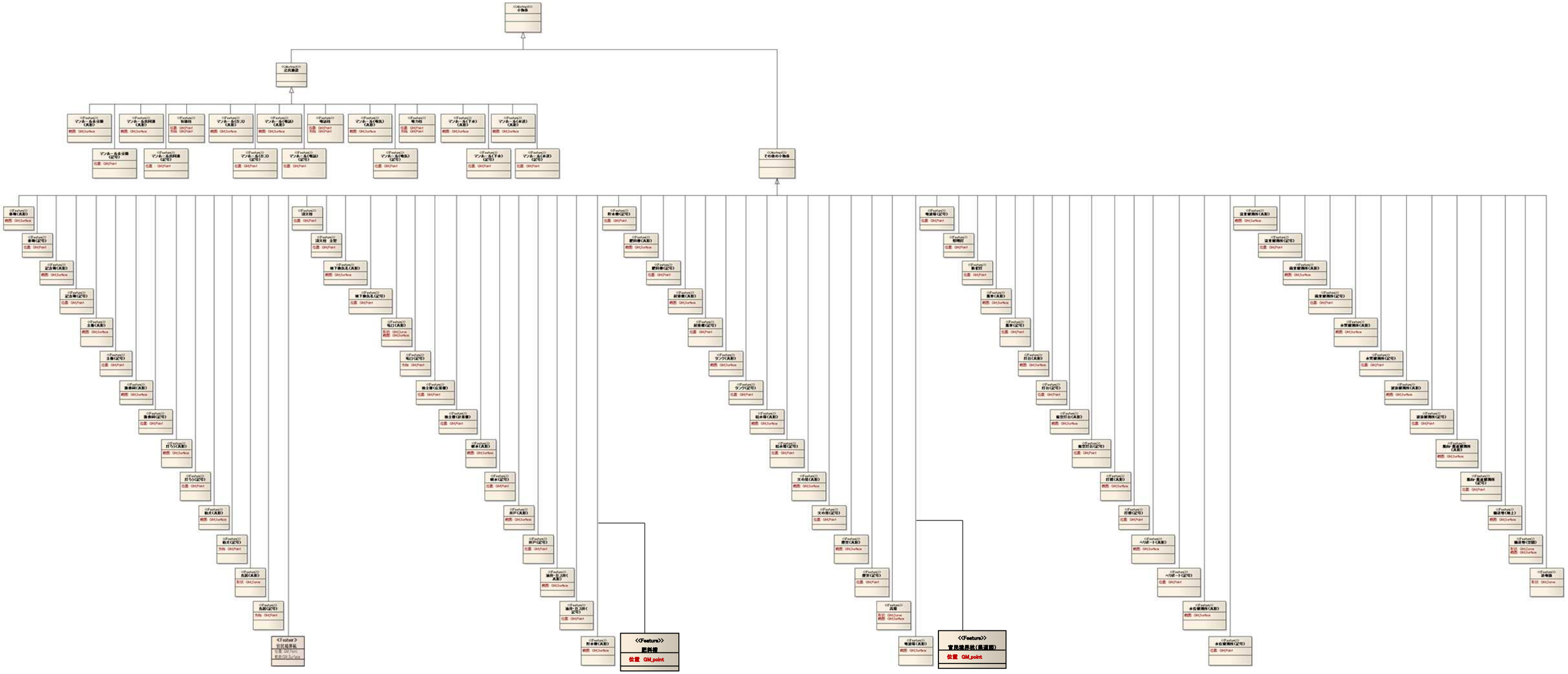
交通施設パッケージ


交通施設
道路
形状: GM_Curve
鉄道
形状: GM_Curve
鉄道施設
高規道路
道路網(街区路)
トンネル内の道路
高規道路(不明瞭箇所)
徒 歩 道
道路等
建設中の道路
普通鉄道
路面鉄道
特殊鉄道
建設中の鉄道
地下鉄地下部
トンネル内の鉄道 モノレール
地下鉄地上部
モノレール
索道
トンネル内の鉄道 普通鉄道
トンネル内の鉄道 路面鉄道
トンネル内の鉄道 特殊鉄道
梁跨橋
範囲: GM_Surface
鉄道のトンネル (高形)
形状: GM_Curve
範囲: GM_Surface
停留所(高形)
範囲: GM_Surface
プラットホーム
範囲: GM_Surface
モノレール橋脚
範囲: GM_Surface
≪Featuer≫ 遮断機
方向: GM_Point
鉄道橋(高架部)
形状: GM_Curve
地下通路
範囲: GM_Surface
鉄道のトンネル (記号)
方向: GM_Point
停留所(記号)
位置: GM_Point
プラットホーム 上屋
範囲: GM_Surface
鉄道の雪覆い等
範囲: GM_Surface
≪Featuer≫ 踏切注意標
方向: GM_Curve
道路施設
道路橋(高架部)
形状: GM_Curve
範囲: GM_Surface
本橋
形状: GM_Curve
従橋
形状: GM_Curve
板道橋
形状: GM_Curve
横断歩道橋
範囲: GM_Surface
地下横断歩道
範囲: GM_Surface
歩道
形状: GM_Curve
石段
形状: GM_Curve
地下街・地下鉄等 出入口
形状: GM_Curve
範囲: GM_Surface
道路のトンネル (高形)
形状: GM_Curve
範囲: GM_Surface
道路のトンネル (記号)
方向: GM_Point
バス停
位置: GM_Point
安全地帯
範囲: GM_Surface
分離帯
範囲: GM_Surface
駒止
形状: GM_Curve
道路の雪覆い等
範囲: GM_Surface
側溝 U字溝 無蓋
形状: GM_Curve
側溝 U字溝 有蓋
形状: GM_Curve
側溝 L字溝
形状: GM_Curve
側溝地下部
形状: GM_Curve
雨水桝
範囲: GM_Surface
並木桝
範囲: GM_Surface
並木
位置: GM_Point
植樹
位置: GM_Point
道路情報板
方向: GM_Point
道路標識 案内
方向: GM_Point
道路標識 警戒
方向: GM_Point
道路標識 規制
方向: GM_Point
信号灯
方向: GM_Point
信号灯専用ポール のないもの
方向: GM_Point
交通事業所所
位置: GM_Point
スノーポール
位置: GM_Point
カーブミラー
位置: GM_Point
距離標(km)
位置: GM_Point
注記: CharacterString
距離標(m)
位置: GM_Point
注記: CharacterString
電話ボックス (高形)
範囲: GM_Surface
電話ボックス (記号)
位置: GM_Point
郵便ポスト
位置: GM_Point
火災報知器
位置: GM_Point
≪Featuer≫ 区画表示線
範囲:GM_Surface
≪Featuer≫ 点字ブロック
位置: GM_Point
範囲:GM_Surface

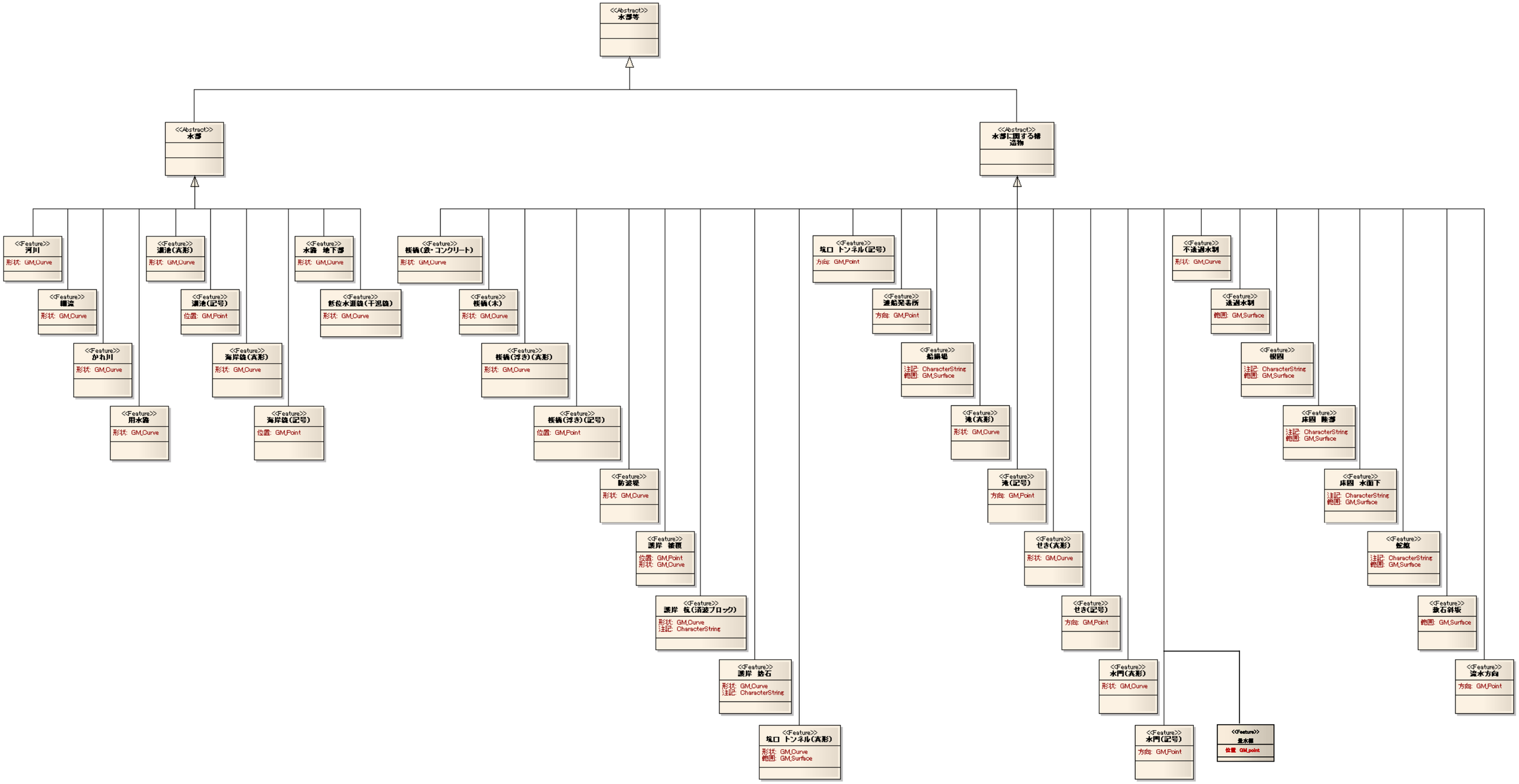
建物等パッケージ


建物等
建物
形状: GM_Curve
範囲: GM_Surface
建物記号
位置: GM_Point
普通建物
普通無壁舎
堅ろう建物
堅ろう無壁舎
建物に付属する構造物
門(夾形)
範囲: GM_Surface
屋門
形状: GM_Curve
プール
注記: CharacterString
範囲: GM_Surface
門(記号)
方向: GM_Point
たたき
位置: GM_Point
範囲: GM_Surface
官公署
裁判所
検察庁
税務署
税関
郵便局
森林管理署
測候所
地方整備局事務所
出張所
警察署
交番
消防署
職業安定所(ハローワーク)
土木事務所
役場支所及び出張所
神社
寺院
キリスト教会
学校
幼稚園・保育園
公会堂・公民館
博物館
図書館
美術館
老人ホーム
保健所
病院
銀行
協同組合
デパート
倉庫
火薬庫
工場
発電所
変電所
浄水場
汚・排水処理場
公衆便所
ガソリンスタンド
排水機場
排水機場

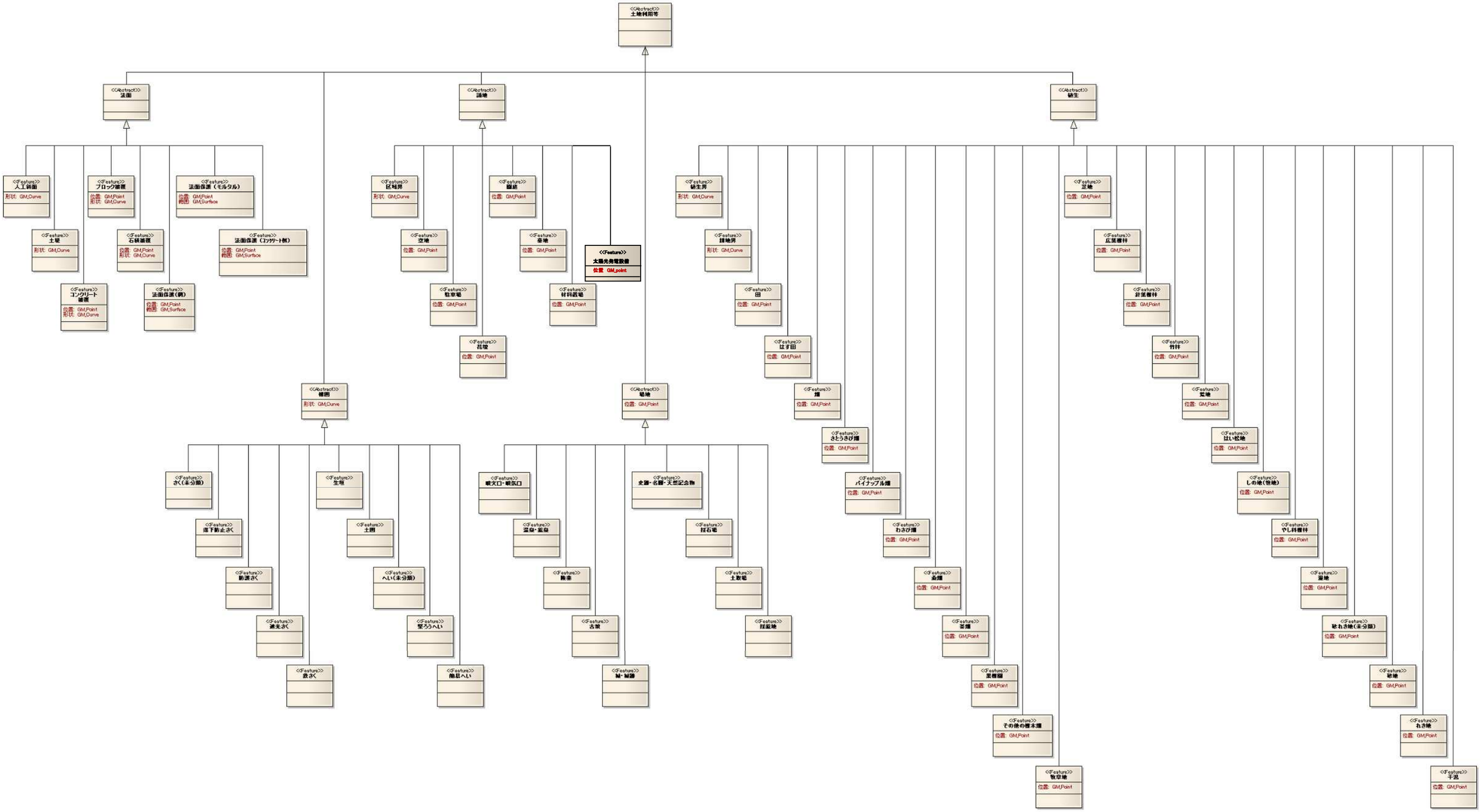
小物体パッケージ


小物体
公共施設
その他小物体
<<Feature>>
肥料槽
位置 GM_point
<<Feature>>
官民境界杭(農道脇)
位置 GM_point

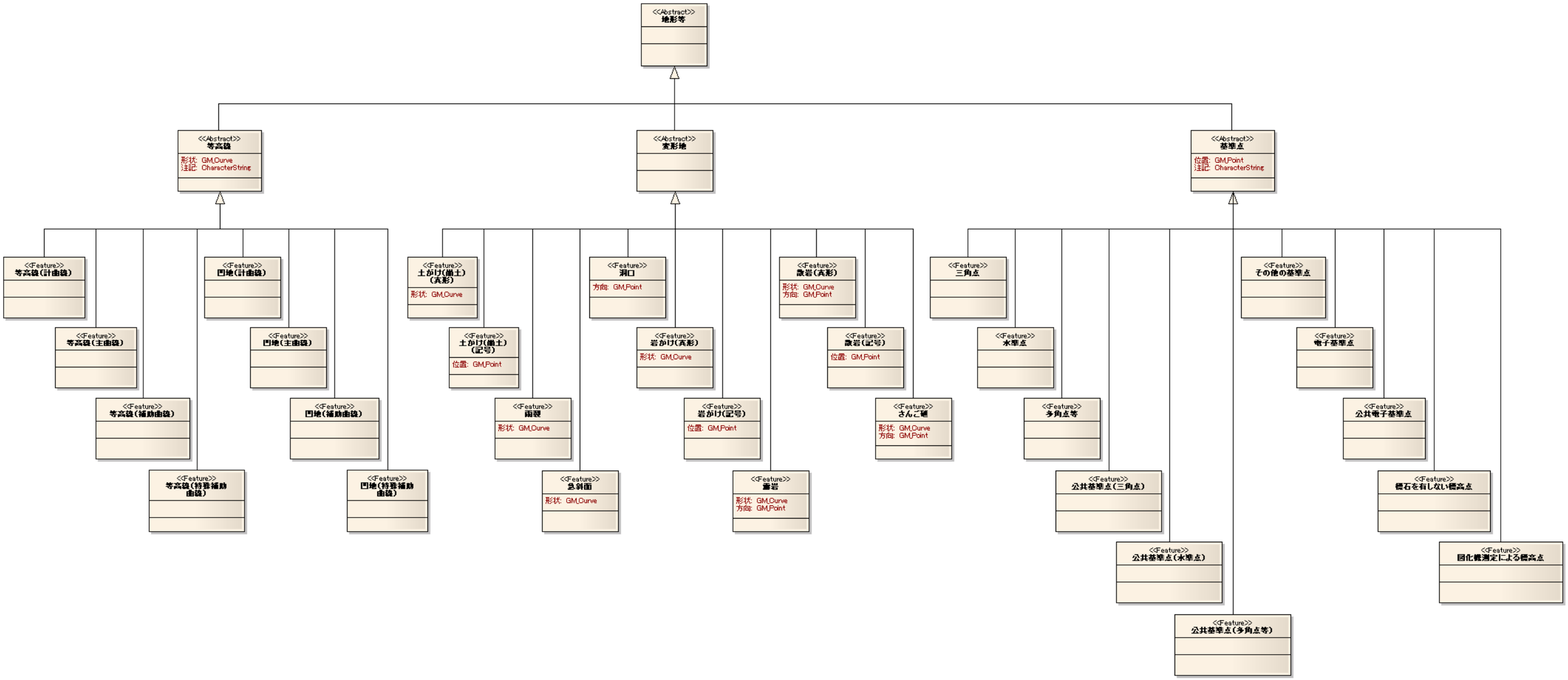
水部等パッケージ


<<Abstract>> 水部等
<<Abstract>> 水部
<<Abstract>> 水部に関する構造物
<<Feature>> 河川 形状: GM_Curve
<<Feature>> 細流 形状: GM_Curve
<<Feature>> かれ川 形状: GM_Curve
<<Feature>> 用水路 形状: GM_Curve
<<Feature>> 湖沼(真形) 形状: GM_Curve
<<Feature>> 湖沼(記号) 位置: GM_Point
<<Feature>> 海岸線(真形) 形状: GM_Curve
<<Feature>> 海岸線(記号) 位置: GM_Point
<<Feature>> 水路 地下部 形状: GM_Curve
<<Feature>> 低位水涯線(干潟線) 形状: GM_Curve
<<Feature>> 桟橋(鉄・コンクリート) 形状: GM_Curve
<<Feature>> 桟橋(木) 形状: GM_Curve
<<Feature>> 桟橋(浮き)(真形) 形状: GM_Curve
<<Feature>> 桟橋(浮き)(記号) 位置: GM_Point
<<Feature>> 防波堤 形状: GM_Curve
<<Feature>> 護岸 被覆 位置: GM_Point 形状: GM_Curve
<<Feature>> 護岸 杭(消波ブロック) 形状: GM_Curve 注記: CharacterString
<<Feature>> 護岸 捨石 形状: GM_Curve 注記: CharacterString
<<Feature>> 坑口 トンネル(真形) 形状: GM_Curve 範囲: GM_Surface
<<Feature>> 坑口 トンネル(記号) 方向: GM_Point
<<Feature>> 連船発着所 方向: GM_Point
<<Feature>> 船揚場 注記: CharacterString 範囲: GM_Surface
<<Feature>> 滝(真形) 形状: GM_Curve
<<Feature>> 滝(記号) 方向: GM_Point
<<Feature>> せき(真形) 形状: GM_Curve
<<Feature>> せき(記号) 方向: GM_Point
<<Feature>> 水門(真形) 形状: GM_Curve
<<Feature>> 水門(記号) 方向: GM_Point
<<Feature>> 量水標 位置 GM_point
<<Feature>> 不透過水制 形状: GM_Curve
<<Feature>> 透過水制 範囲: GM_Surface
<<Feature>> 根固 注記: CharacterString 範囲: GM_Surface
<<Feature>> 床固 階段 注記: CharacterString 範囲: GM_Surface
<<Feature>> 床固 水面下 注記: CharacterString 範囲: GM_Surface
<<Feature>> 蛇籠 注記: CharacterString 範囲: GM_Surface
<<Feature>> 敷石斜坂 範囲: GM_Surface
<<Feature>> 流水方向 方向: GM_Point

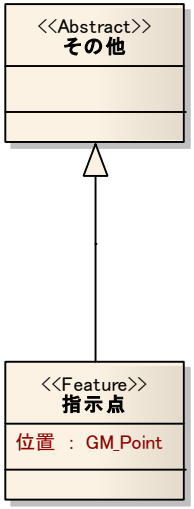
土地利用等パッケージ


土地利用等
法面
人工斜面
形状: GM_Curve
ブロック被覆
位置: GM_Point
形状: GM_Curve
法面保護（モルタル）
位置: GM_Point
範囲: GM_Surface
土壁
形状: GM_Curve
石積被覆
位置: GM_Point
形状: GM_Curve
法面保護（コンクリート例）
位置: GM_Point
範囲: GM_Surface
コンクリート被覆
位置: GM_Point
形状: GM_Curve
法面保護（網）
位置: GM_Point
範囲: GM_Surface
舗装
形状: GM_Curve
さく（未分類）
床下防止さく
防護さく
遮光さく
鉄さく
生垣
土塀
へい（未分類）
堅ろうへい
簡易へい
遊休地
区域界
位置: GM_Point
空地
位置: GM_Point
駐車場
位置: GM_Point
花壇
位置: GM_Point
墓地
位置: GM_Point
材料置場
位置: GM_Point
太陽光発電設備
位置: GM_point
噴火口・噴気口
温泉・鉱泉
熊笹
古墳
史跡・名勝・天然記念物
採石場
土取場
採鉱地
貯・蓄水
植生界
位置: GM_Point
被植界
形状: GM_Curve
田
位置: GM_Point
はす田
位置: GM_Point
樹
位置: GM_Point
さとうきび畑
位置: GM_Point
パイナップル畑
位置: GM_Point
わさび畑
位置: GM_Point
茶畑
位置: GM_Point
桑畑
位置: GM_Point
果樹園
位置: GM_Point
その他の樹木畑
位置: GM_Point
牧草地
位置: GM_Point
芝地
位置: GM_Point
広葉樹林
位置: GM_Point
針葉樹林
位置: GM_Point
竹林
位置: GM_Point
笹地
位置: GM_Point
はい松地
位置: GM_Point
しの地（笹地）
位置: GM_Point
やし科樹林
位置: GM_Point
湿地
位置: GM_Point
砂れき地（未分類）
位置: GM_Point
砂地
位置: GM_Point
れき地
位置: GM_Point
干潟
位置: GM_Point

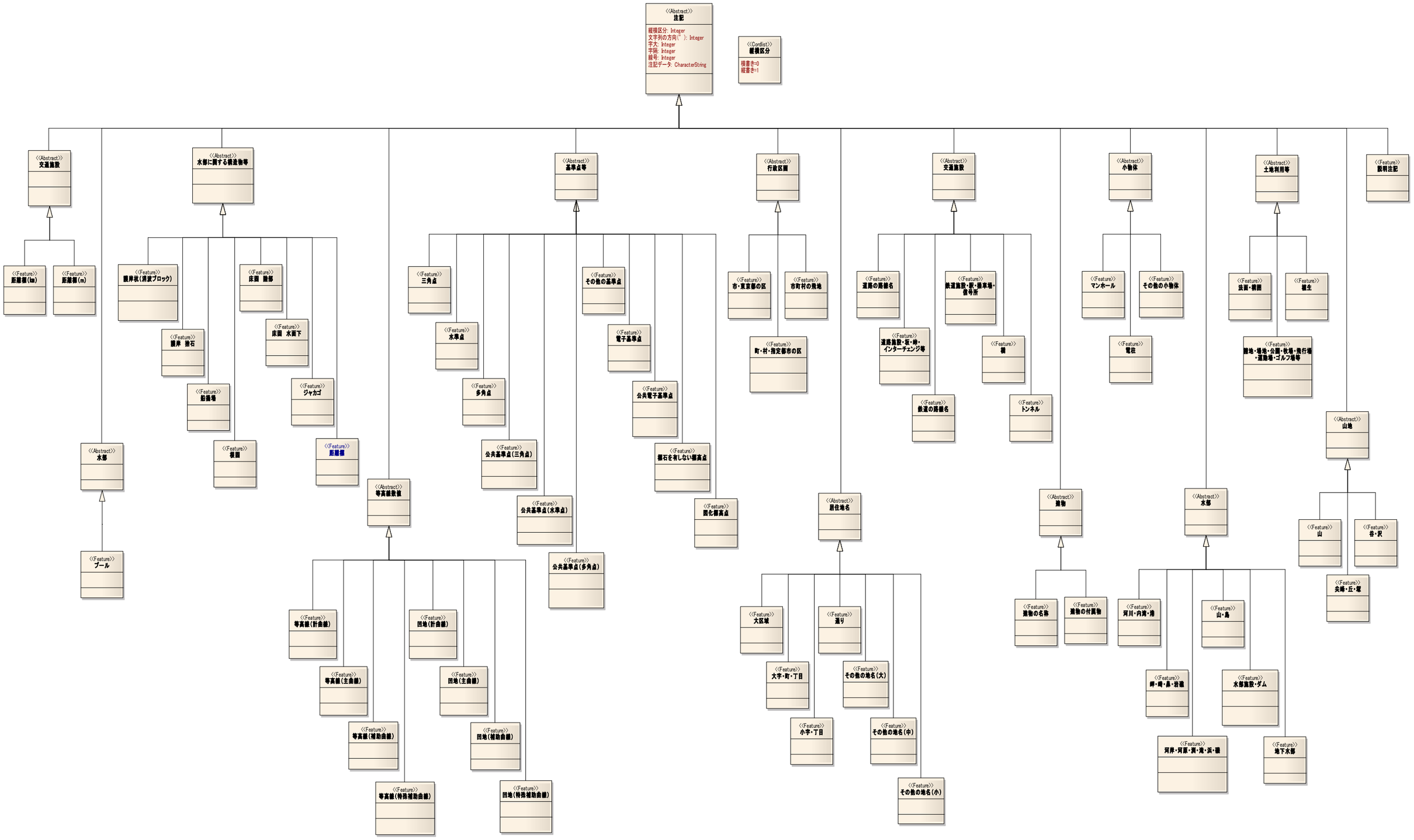
地形等パッケージ


<<Abstract>>
地形等
<<Abstract>>
等高線
形状: GM_Curve
注記: CharacterString
<<Abstract>>
変形地
<<Abstract>>
基準点
位置: GM_Point
注記: CharacterString
<<Feature>>
等高線(計曲線)
<<Feature>>
等高線(主曲線)
<<Feature>>
等高線(補助曲線)
<<Feature>>
等高線(特殊補助曲線)
<<Feature>>
凹地(計曲線)
<<Feature>>
凹地(主曲線)
<<Feature>>
凹地(補助曲線)
<<Feature>>
凹地(特殊補助曲線)
<<Feature>>
土がけ(崩土)(真形)
形状: GM_Curve
<<Feature>>
土がけ(崩土)(記号)
位置: GM_Point
<<Feature>>
雨裂
形状: GM_Curve
<<Feature>>
急斜面
形状: GM_Curve
<<Feature>>
洞口
方向: GM_Point
<<Feature>>
岩がけ(真形)
形状: GM_Curve
<<Feature>>
岩がけ(記号)
位置: GM_Point
<<Feature>>
露岩
形状: GM_Curve
方向: GM_Point
<<Feature>>
散岩(真形)
形状: GM_Curve
方向: GM_Point
<<Feature>>
散岩(記号)
位置: GM_Point
<<Feature>>
さんご礁
形状: GM_Curve
方向: GM_Point
<<Feature>>
三角点
<<Feature>>
水準点
<<Feature>>
多角点等
<<Feature>>
公共基準点(三角点)
<<Feature>>
公共基準点(水準点)
<<Feature>>
公共基準点(多角点等)
<<Feature>>
その他の基準点
<<Feature>>
電子基準点
<<Feature>>
公共電子基準点
<<Feature>>
標石を有しない標高点
<<Feature>>
図化機測定による標高点

その他パッケージ



注記パッケージ


注記
縦横区分: Integer
文字列の方向(°): Integer
字大: Integer
字隙: Integer
線号: Integer
注記データ: CharacterString
縦横区分
横書き=0
縦書き=1
交通施設
距離標(km)
距離標(m)
水部
プール
水部に関する構造物等
護岸状(消波ブロック)
護岸 捨石
船溜場
堰
床固 脚部
床固 水面下
ジャカゴ
距離標
等高線数値
等高線(計曲線)
等高線(主曲線)
等高線(補助曲線)
等高線(特殊補助曲線)
凹地(計曲線)
凹地(主曲線)
凹地(補助曲線)
凹地(特殊補助曲線)
基準点等
三角点
水準点
多角点
公共基準点(三角点)
公共基準点(水準点)
公共基準点(多角点)
その他の基準点
電子基準点
公共電子基準点
標石を有しない標高点
固化標高点
行政区画
市・東京都の区
市町村の飛地
町・村・指定都市の区
交通施設
道路の路線名
道路施設・坂・峠・インターチェンジ等
鉄道施設・駅・操車場・信号所
鉄道の路線名
横
トンネル
居住地名
大区域
通り
大字・町・丁目
小字・丁目
その他の地名(大)
その他の地名(中)
その他の地名(小)
小物体
マンホール
その他の小物体
電柱
建物
建物の名称
建物の付属物
土地利用等
法面・横断
植生
敷地・場地・公園・牧場・飛行場・運動場・ゴルフ場等
山地
山
谷・沢
尖峰・丘・塚
水部
河川・内湾・港
山・島
岬・崎・鼻・岩礁
水部施設・ダム
河岸・河原・渕・滝・浜・礫
地下水部
説明注記

4.2. 応用スキーマ文書

地図情報レベル1000数値地形図データ集合パッケージ

地図情報レベル1000数値地形図データ集合

■定義

クラス名称	**地図情報レベル1000数値地形図データ集合**
説明	**地図情報レベル1000数値地形図を構成するデータ集合**
上位クラス	**なし**
抽象／具象	**抽象**

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

数値地形図地物

■定義

クラス名称	**数値地形図地物**
説明	**数値地形図を構成する地物**
上位クラス	**地図情報レベル1000数値地形図データ集合**
抽象／具象	**抽象**

■属性

名称	データ型	説明	定義域
レコードタイプ	CharacterString	データタイプによって区分される	E1：面 E2：線 E5：点 E6：方向 E7：注記
地図分類コード	Integer	数値地形図の情報体系コード	各地物の属性で定義
要素識別番号	Integer	個々の要素を識別するための番号（10000を超える場合は0から開始する4桁の一連番号）	1から4桁の一連番号
階層レベル	Integer	当該レコードの階層上の位置	1：レイヤヘッダレコード 2：要素グループヘッダレコード

図形区分	Integer	図面出力上必要な区分レコード	0：非区分（下記に該当しない全データ） 11：射影部の上端（石段等の両端部、崩土、壁岩、滝、人工斜面、被覆等の射影をもつもの） 12：射影部の下端（石段等の両端部、崩土、壁岩、滝、人工斜面、被覆等の射影をもつもの） 21：高欄（道路橋、鉄道橋） 22：橋脚（道路橋、鉄道橋） 23：親柱（道路橋、鉄道橋） 26：ガードレール 27：ガードパイプ 31：中庭線（建物） 32：棟割線（建物） 33：階層線（建物） 34：外付階段（建物） 35：ポーチ・ひさし（建物） 46：両側敷地のへい（構囲） 47：輸送管（空間）（小物体） 99：表現補助データ（橋の被開部、高塔のティック、石段等の階段部、人口斜面・岩崖等の補助線、被覆等の内部りん形点）
実データ区分	Integer	直後に来る実データレコードの区分	0：実データなし（地形表面の高さを計測したもの） 1：実データなし（人工構造物の地形表面以外の高さを計測したもの） 2：二次元座標レコード 3：三次元座標レコード（地形表面の高さを計測したもの） 4：注記レコード 5：属性レコード 6：三次元座標レコード（人工構造物の地形表面以外の高さを計測したもの）
精度区分（数値化区分）	Integer	要素ごとのデータの精度	上位桁【数値化区分】 1：基準点測量成果を用いる方法 2：TS 等を用いた数値実測 3：数値図化法・他の数値地形図データの利用 4：既成図数値化（無伸縮図面を使用） 5：既成図数値化（伸縮図面を使

			用） 9：その他
精度区分（地図情報レベル区分）	Integer	要素ごとのデータの精度	下位桁【地図情報レベル区分】 4：地図情報レベル 1000
注記区分	Integer	漢字か英数字かの区分	0：区分しない 1：漢字 2：英数カナ文字
転位区分	Integer	転位処理フラグが 1 のとき、図面出力において適用される区分 取得分類コードに応じて優先順位の高いものから 1、2、・・、n と記述	0：転位しない 1～9：座標列の方向に対して右側に転位する -1～-9：座標列の方向に対して左側に転位する
間断区分	Integer	間断処理フラグが 1 のとき、図面出力において適用される区分 取得分類コードに応じて優先順位の高いものから 1、2、・・、n と記述	0：間断しない 1～9：間断する（数値は優先順位）
データ数	Integer	データタイプによって記述が異なる	E1～E6：座標数 E7：文字数
レコード数	Integer	当該要素が持つ実データレコード数	
代表点の座標値	Integer	図形の代表となる点、記号や注記の指示座標	E5：データ数が 0 のとき、その点の座標値 E7：始点座標（横書きでは最初の文字の左下座標、縦書きでは最初の文字の左上座標）
属性数値	Integer	図形の代表となる数値、等高線や基準点の標高	mm 単位で記述
属性区分	Integer	利用者が独自に設ける区分	
属性データの書式	CharacterString	属性レコードを持つ場合の、そのレコードに記述されている内容の書式	
取得年月	CharacterString	データの取得年月	○○年○○月以降の西暦の下 2 桁及び月
更新の取得年月	CharacterString	追加形式でファイルを更新する際に用い、当該要素が修正された年月を表す	西暦の下 2 桁及び月 未入力は“0000”
消去年月	CharacterString	追加形式でファイルを更新する際に用い、当該要素が存在しなくなったことが確認された年月を表す	西暦の下 2 桁及び月 未入力は“0000”
要素識別番号反復回数	Integer	要素識別番号が 4 桁を超える場合に用いる	1～9,999 が 1、10,000～19,999 が 2、20,000～29,999 が 3、・・・・通常は 10,000 を超えないために 1 となる

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

境界等

■定義

クラス名称	境界等
説明	境界等は、境界及び所属界に区分する。
上位クラス	数値地形図地物
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

交通施設

■定義

クラス名称	交通施設
説明	交通施設は、道路、道路施設、鉄道及び鉄道施設に区分する。
上位クラス	数値地形図地物
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

建物等

■定義

クラス名称	建物等
説明	建物等は、建物、建物に付属する構造物及び建物記号に区分する。
上位クラス	数値地形図地物
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

小物体

■定義

クラス名称	小物体
説明	小物体は、公共施設及びその他の小物体に区分する。
上位クラス	数値地形図地物
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

水部等

■定義

クラス名称	水部等
説明	水部等は、水部及び水部に関する構造物等に区分する。
上位クラス	数値地形図地物
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

土地利用等

■定義

クラス名称	土地利用等
説明	土地利用等は、法面、構囲、諸地、場地及び植生に区分する。
上位クラス	数値地形図地物
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

地形等

■定義

クラス名称	地形等
説明	1. 地形等とは、地表の起伏の状態をいい、等高線、変形地及び基準点に区分する。 2. 地形の起伏は等高線によって表示することを原則とし、等高線による表現が困難又は不適当な地形は変形地の記号を用いて表示する。
上位クラス	数値地形図地物
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

その他

■定義

クラス名称	その他
説明	その他とは、その他地物の集合をいう。 対象地物：指示点
上位クラス	数値地形図地物
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

注記

■定義

クラス名称	注記
説明	注記とは、文字または数値による表示をいい、地域、人工物、自然物等の固有の名称、特定の記号のないものの名称及び種類又は状態を示す説明並びに標高、等高線数値等に用いる。
上位クラス	数値地形図地物
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

境界等パッケージ

境界等

■定義

クラス名称	境界等
説明	境界等は、境界及び所属界に区分する。
上位クラス	数値地形図地物
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
形状	GM_Curve	境界等の形状	製品仕様書に示す空間範囲内

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

境界

■定義

クラス名称	境界
説明	境界とは、行政区画の境をいい、都府県界、北海道の支庁界、郡市・東京都の区界、町村・指定都市の区界、大字・町・丁目界及び小字界に区分して表示する。
上位クラス	境界等
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

都府県界

■定義

クラス名称	都府県界
説明	地方自治法に定める行政区画等の境をいう。異なる境界記号が重複する部分の優先順位は分類コードの小さい順とし、関係市町村で確定されていない境界は表示しない。
上位クラス	境界
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		1101
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 境界の位置と一致	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

北海道の支庁界

■定義

クラス名称	北海道の支庁界
説明	都府県界（地図分類コード 11-01）の適用を参照。
上位クラス	境界
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		1102
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 境界の位置と一致	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

郡市・東京都の区界

■定義

クラス名称	群市・東京都の区界
説明	都府県界（地図分類コード 11-01）の適用を参照。
上位クラス	境界
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		1103
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 境界の位置と一致	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

町村・指定都市の区界

■定義

クラス名称	町村・指定都市の区界
説明	都府県界（地図分類コード 11-01）の適用を参照。
上位クラス	境界
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		1104
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 境界の位置と一致	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

大字・町・丁目界

■定義

クラス名称	大字・町・丁目界
説明	大字界、町界及び丁目界については、区域が明確なものについて表示する。
上位クラス	境界
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		1106
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 境界の位置と一致	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

所属界

■定義

クラス名称	所属界
説明	島等で所属を示す必要のある場合で、それぞれの所属が読図できる程度に表示する。
上位クラス	境界
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		1110
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 境界の位置と一致	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度

なし		

交通施設パッケージ

交通施設

■定義

クラス名称	交通施設
説明	交通施設は、道路、道路施設、鉄道及び鉄道施設に区分する。
上位クラス	数値地形図地物
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

道路

■定義

クラス名称	道路
説明	1. 道路とは、一般交通の用に供する道路及び私有道路をいい、道路縁（街区線）、庭園路等、トンネル内の道路及び建設中の道路に区分して表示する。 2. 道路縁（街区線）、庭園路等、トンネル内の道路及び建設中の道路は、その正射影を表示する。
上位クラス	交通施設
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
形状	GM_Curve	道路の境界	製品仕様書に示す空間範囲内

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

真幅道路

■定義

クラス名称	真幅道路
説明	1. 幅員（路肩から路肩まで）を縮尺化して表示する道路で、0.5m 以上の道路を表示する。 2. 橋や高架、あるいは袋小路や敷地入り口等で間断される箇所以外は一要素として作成し、橋や高架等とは座標一致で連続し、袋小路や敷地入り口等は間断区分を設定して座標一致で連続させる。
上位クラス	道路
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域

地図分類コード	Integer		2101
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 道路縁線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

真幅道路（不明瞭箇所）

■定義

クラス名称	真幅道路（不明瞭箇所）
説明	ＭＤ作業時、既成図にて道路縁が不明瞭な箇所についてこのコードにて取得を行なう。
上位クラス	道路
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 道路縁線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

徒歩道

■定義

クラス名称	徒歩道
説明	幅員が 0.5m 未満の道路をいう。土堤上のものは表示しない。
上位クラス	道路
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2103
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 中心線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

庭園路等

■定義

クラス名称	庭園路等
説明	1. 公園内の道路、工場敷地内の道路、墓地内の道路、陸上競技場の競争路、飛行場の滑走路等のような特定の地区内における道路で、幅員が 1.0m 以上のものを表示する。 2. 橋や高架、あるいは袋小路や敷地入り口等で間断される箇所以外は一要素として作成し、橋や高架等とは座標一致で連続し、袋小路や敷地入り口等は間断区分を設定して座標一致で連続させる。
上位クラス	道路
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2106
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 道路縁線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

トンネル内の道路

■定義

クラス名称	トンネル内の道路
説明	道路の地下部をいい、その経路（道路縁）を表示する。
上位クラス	道路
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2107
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 道路縁線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

建設中の道路

■定義

クラス名称	建設中の道路
説明	現在建設中の道路をいい、道路敷の外縁を表示し、路線のおおむね中央又は端末部分に（建設中）の説明注記を添えて表示する。測図完了時までに開通見込みのものは完了時の道路で表示する。
上位クラス	道路
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2109
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 道路縁線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

道路施設

■定義

クラス名称	道路施設
説明	道路施設とは、道路と一体となってその効用を全うする施設をいう。
上位クラス	交通施設
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

道路橋（高架部）

■定義

クラス名称	道路橋（高架部）
説明	鉄・コンクリート製の橋をいう。高欄・橋脚部分は真形を表示する。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2203
図形区分	Integer		＜道路橋＞ 0：縁線

			21：高欄 22：橋脚 23：親柱
範囲	GM_Surface	道路橋（高架部）の範囲 ＜取得基準＞ 高欄は外周を取得 （始終点座標一致） 親柱は外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
形状	GM_Curve	道路橋（高架部）の形状 ＜取得基準＞ 道路橋の縁線を取得 橋脚は縁線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

木橋

■定義

クラス名称	木橋
説明	木製の橋をいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2204
図形区分	Integer		0：縁線 99：被開部
形状	GM_Curve	木橋の形状 ＜取得基準＞ 縁線を取得 被開部をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

徒橋

■定義

クラス名称	徒橋
説明	徒歩橋をいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域

地図分類コード	Integer		2205
図形区分	Integer		0：中心線 99：被開部
形状	GM_Curve	徒橋の形状 ＜取得基準＞ 中心線を取得 被開部をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

桟道橋

■定義

クラス名称	桟道橋
説明	斜面を通過する道路で、橋桁の一側が斜面に接し、反対側が橋脚になっている部分をいう。橋脚部分は真形を表示する。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2206
図形区分	Integer		0：縁線 22：橋脚
形状	GM_Curve	桟道橋の形状 ＜取得基準＞ 桟道橋の縁線を取得 橋脚は外周を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

横断歩道橋

■定義

クラス名称	横断歩道橋
説明	人、自転車等が道路又は鉄道を横断するために構築された歩道橋をいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2211
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	横断歩道橋の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内

間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

地下横断歩道

■定義

クラス名称	地下横断歩道
説明	人、自転車等が道路又は鉄道を横断するために構築された地下道をいい、経路の明確なものを表示する。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2212
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	地下横断歩道の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

歩道

■定義

クラス名称	歩道
説明	道路縁で歩道を有する部分は、歩道の幅員が図上 0.6mm 以上のものを表示し、その端末は現況により閉塞する。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2213
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	歩道の形状 ＜取得基準＞ 車道との界線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

石段

■定義

クラス名称	石段
説明	図上の長さがおおむね 2.0mm 以上のものを表示し、幅員が図上 0.5mm 以下のものは省略することができる。競技場等で屋根のない階段状の観覧席等は、これに準じて表示する。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2214
図形区分	Integer		0：縁線 11：上端部 12：下端部 99：階段線
形状	GM_Curve	石段の形状 ＜取得基準＞ 縁線、上端部及び下端部を取得 階段線をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

地下街・地下鉄等出入口

■定義

クラス名称	地下街・地下鉄等出入口
説明	1. 地下街、地下鉄等出入口は外周の正射影を表示し、階段部は出入口方向から 3 段表示する。 2. 建物の内部にある地下街・地下鉄等出入口は表示しない。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2215
図形区分	Integer		0：外周 99：階段線
範囲	GM_Surface	地下街・地下鉄等出入口の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
形状	GM_Curve	地下街・地下鉄等出入口の形状 ＜取得基準＞ 階段線（出入口方向から 3 段）をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

道路のトンネル（真形）

■定義

クラス名称	道路のトンネル（真形）
説明	道路の地下部への出入口をいう。建設中のトンネルは出入口が明確な場合に表示する。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2219
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	道路のトンネルの範囲 ＜取得基準＞ 坑口部分の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
形状	GM_Curve	道路のトンネルの形状 ＜取得基準＞ 坑口部分の外周を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

道路のトンネル（記号）

■定義

クラス名称	道路のトンネル（記号）
説明	道路の地下部への出入口をいう。建設中のトンネルは出入口が明確な場合に表示する。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2219
図形区分	Integer		0：非区分
方向	GM_Point	道路のトンネルの方向 ＜取得基準＞ 中央位置の点と方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

バス停

■定義

クラス名称	バス停
説明	道路上あるいは歩道上に設けられたバスの停留所をいう。
上位クラス	道路施設

抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2221
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	バス停の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

安全地帯

■定義

クラス名称	安全地帯
説明	道路上あるいは駅前広場等に設けられた安全地帯（安全島）をいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2222
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	安全地帯の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

分離帯

■定義

クラス名称	分離帯
説明	分離帯とは、道路の分離帯、ロータリーの中央島等をいい、正射影を表示する。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2226
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	分離帯の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

駒止

■定義

クラス名称	駒止
説明	道路上に設けられたコンクリート製のブロックをいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2227
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	駒止の形状 ＜取得基準＞ 道路側の縁部を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

道路の雪覆い等

■定義

クラス名称	道路の雪覆い等
説明	雪崩又は落石等を防ぐために道路上に設置されたものをいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2228
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	道路の雪覆い等の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

側溝　U字溝無蓋

■定義

クラス名称	側溝　U字溝無蓋
説明	道路縁に設けられた無蓋のＵ字溝等をいう。
上位クラス	道路施設

抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2231
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	側溝　U字溝無蓋の形状 ＜取得基準＞ 縁線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

側溝　U字溝有蓋

■定義

クラス名称	側溝　U字溝有蓋
説明	道路縁に設けられた有蓋のＵ字溝等をいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2232
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	側溝　U字溝有蓋の形状 ＜取得基準＞ 縁線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

側溝　L字溝

■定義

クラス名称	側溝　L字溝
説明	道路縁に設けられたL字溝等をいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2233
図形区分	Integer		0：未分類
形状	GM_Curve	側溝　L字溝の形状 ＜取得基準＞	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

側溝地下部

■定義

クラス名称	側溝地下部
説明	道路縁に設けられたU字溝等の地下部をいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2234
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	側溝地下部の形状 ＜取得基準＞ 地下経路の縁線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

雨水桝

■定義

クラス名称	雨水桝
説明	道路縁に設けられた側溝に付随して設置された雨水等の集水桝をいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2235
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	雨水桝の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

並木桝

■定義

クラス名称	並木桝
説明	植樹保護のコンクリート製の枠または桝をいう。
上位クラス	道路施設

抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2236
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	並木桝の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

並木

■定義

クラス名称	並木
説明	道路等に沿って整然と植樹された樹木等をいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2238
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	並木の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

植樹

■定義

クラス名称	植樹
説明	街路樹、芝地等の植栽をいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2239
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	植樹の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

道路情報板

■定義

クラス名称	道路情報板
説明	道路法に規定する道路情報板をいう。種類を示す注記を併記する。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2241
図形区分	Integer		0：非区分
方向	GM_Point	道路情報板の方向 ＜取得基準＞ 脚の位置の点と標識の方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

道路標識　案内

■定義

クラス名称	道路標識　案内
説明	道路管理者が設置する道路標識をいい、案内、警戒及び規制に区分する。「製品仕様書」による。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2242
図形区分	Integer		0：非区分
方向	GM_Point	道路標識　案内の方向 ＜取得基準＞ 脚の位置の点と標識の方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

道路標識　警戒

■定義

クラス名称	道路標識　警戒
説明	道路管理者が設置する道路標識をいい、案内、警戒及び規制に区分する。「製品仕様書」による。

上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2243
図形区分	Integer		0：非区分
方向	GM_Point	道路標識　警戒の方向 ＜取得基準＞ 脚の位置の点と標識の方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

道路標識　規制

■定義

クラス名称	道路標識　規制
説明	道路管理者が設置する道路標識をいい、案内、警戒及び規制に区分する。「製品仕様書」による。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2244
図形区分	Integer		0：非区分
方向	GM_Point	道路標識　規制の方向 ＜取得基準＞ 脚の位置の点と標識の方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

信号灯

■定義

クラス名称	信号灯
説明	専用ポールのある信号灯をいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2246
図形区分	Integer		0：非区分
方向	GM_Point	信号灯の方向 ＜取得基準＞ ポールの位置の点と信号機の方向	製品仕様書に示す空間範囲内

		を取得	
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

信号灯　専用ポールのないもの

■定義

クラス名称	信号灯　専用ポールのないもの
説明	電柱、横断歩道等に設置されている、専用ポールを持たない信号灯をいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2247
図形区分	Integer		0：非区分
方向	GM_Point	信号灯　専用ポールのないものの方向 ＜取得基準＞ 信号機の位置の点と方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

交通量観測所

■定義

クラス名称	交通量観測所
説明	交通量を常時観測している施設をいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2251
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	交通量観測所の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

スノーポール

■定義

クラス名称	スノーポール
説明	積雪時に道路縁を確認できるように設置されているポールをいう。「製品仕様書」 による。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2252
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	スノーポールの位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

カーブミラー

■定義

クラス名称	カーブミラー
説明	交差点又は屈曲路等に設置されている確認鏡のうち公的なものをいう。「製品仕様書」による。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2253
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	カーブミラーの位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

距離標（ｋｍ）

■定義

クラス名称	距離標（ｋｍ）
説明	起点からの km 単位の追距離を示す標識をいう。距離数を適切な位置に併記する。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域

地図分類コード	Integer		2255
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	距離標（km）の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	距離標（km）の注記 ＜取得基準＞ 距離数値を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

距離標（m）

■定義

クラス名称	距離標（m）
説明	起点からの 0.1km 単位の追距離を示す標識をいう。距離数を適切な位置に併記する。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2256
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	距離標（m）の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	距離標（m）の注記 ＜取得基準＞ 距離数値を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

電話ボックス

■定義

クラス名称	電話ボックス
説明	独立した電話ボックスをいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2261
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	電話ボックスの位置 ＜取得基準＞	製品仕様書に示す空間範囲内

		記号表示位置の点情報を取得	
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

郵便ポスト

■定義

クラス名称	郵便ポスト
説明	独立した郵便ポストをいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2262
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	郵便ポストの位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

火災報知器

■定義

クラス名称	火災報知器
説明	独立した火災報知器をいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2263
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	火災報知器の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

区画表示線

■定義

クラス名称	区画表示線

説明	車道範囲を表す区画線をいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2263
図形区分	Integer		51：外側線
			52：横断歩道線
			53：停止線
			54：車道線
			55：自転車通行帯線
位置	GM_Curve	区画表示線の形状 ＜取得基準＞ 区画表示線の中心を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

点字ブロック

■定義

クラス名称	点字ブロック
説明	歩道に配置されている点字ブロックをいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2265
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	点字ブロックの位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

点字ブロック（経路）

■定義

クラス名称	点字ブロック（経路）
説明	歩道に配置されている点字ブロックの経路をいう。
上位クラス	道路施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2264
図形区分	Integer		56：点字ブロック経路
位置	GM_Curve	点字ブロック経路の形状 ＜取得基準＞ 点字ブロック経路の中心を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

鉄道

■定義

クラス名称	鉄道
説明	1.　鉄道とは、鉄道事業法及び軌道法に基づいて敷設された軌道等をいう。 2.　鉄道は、軌道又は軌道間の正射影の中心線と記号の中心線を一致させて表示する。
上位クラス	交通施設
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
形状	GM_Curve	鉄道のレール、中心線又は境界の形状	製品仕様書に示す空間範囲内

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

普通鉄道

■定義

クラス名称	普通鉄道
説明	鉄道事業法又は軌道法に基づいて運行されている鉄道で、特殊鉄道及び索道を除いたものを表示する。工場等における引き込み線、駅構内又は操車場における側線は、本線と同じ記号で表示する。
上位クラス	鉄道
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2301
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ レールを取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

地下鉄地上部

■定義

クラス名称	地下鉄地上部
説明	地方公共団体等が管理する地下高速鉄道の路線のうち、軌道が地上部に出ているものをいう。
上位クラス	鉄道
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2302
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ レールを取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

路面鉄道

■定義

クラス名称	路面鉄道
説明	路面鉄道とは、道路上に線路を敷設した鉄道で、主として路面上から直接乗り降りできる車両が運行される鉄道をいう。
上位クラス	鉄道
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2303
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 中心線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

モノレール

■定義

クラス名称	モノレール
説明	車両が一本の軌道桁に跨座し、又は懸垂して走行するものをいう。
上位クラス	鉄道
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2304
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 中心線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

特殊鉄道

■定義

クラス名称	特殊鉄道
説明	鋼索鉄道、普通鉄道と接続しない工場等特定の地区内の軌道及び採鉱（石）地と工場等を結ぶ専用軌道をいう。
上位クラス	鉄道
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2305
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ レールを取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

索道

■定義

クラス名称	索道
説明	空中ケーブル、スキーリフト、ベルトコンベヤー及びこれらに類するものをいい、大規模なものは説明注記を添えて表示する。
上位クラス	鉄道
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2306
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 中心線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

建設中の鉄道

■定義

クラス名称	建設中の鉄道
説明	現在建設中の軌道等をいい、測図完了時までに開通見込みのものは、完了時の鉄道で表示する。鉄道敷の外縁を鉄道とし、路線のおおむね中央部又は工事部分の末端に（建設中）の注記を添えて表示する。廃棄路線も同様に注記する。
上位クラス	鉄道
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2309
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 外周を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

トンネル内の鉄道　普通鉄道

■定義

クラス名称	トンネル内の鉄道　普通鉄道
説明	普通鉄道の地下部分をいう。
上位クラス	鉄道
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2311
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ レールを取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

地下鉄地下部

■定義

クラス名称	地下鉄地下部
説明	地下鉄の地下部分をいう。

上位クラス	鉄道
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2312
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ レールを取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

トンネル内の鉄道　路面鉄道

■定義

クラス名称	トンネル内の鉄道　路面鉄道
説明	路面鉄道の地下部分をいう。
上位クラス	鉄道
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2313
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ レールを取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

トンネル内の鉄道　モノレール

■定義

クラス名称	トンネル内の鉄道　モノレール
説明	モノレールの地下部分をいう。
上位クラス	鉄道
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2314
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 中心線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内

間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

トンネル内の鉄道　特殊鉄道

■定義

クラス名称	トンネル内の鉄道　特殊鉄道
説明	特殊鉄道の地下部分をいう。
上位クラス	鉄道
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2315
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ レールを取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

鉄道施設

■定義

クラス名称	鉄道施設
説明	鉄道施設とは、鉄道と一体になってその効用を全うする施設をいう。
上位クラス	交通施設
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

鉄道橋（高架部）

■定義

クラス名称	鉄道橋（高架部）
説明	鉄道橋及び鉄道の高架部は、その正射影を表示する。図上の長さ 15.0mm 以上のものには記号としての半円を付す。
上位クラス	鉄道施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域

地図分類コード	Integer		2401
図形区分	Integer		0：縁線 22：橋脚
形状	GM_Curve	鉄道橋の形状 ＜取得基準＞ 鉄道橋の縁線を取得 橋脚は縁線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

跨線橋

■定義

クラス名称	跨線橋
説明	駅構内の鉄道を横断するために構築された橋をいい、跨線橋の正射影を表示する。
上位クラス	鉄道施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2411
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	跨線橋の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

地下通路

■定義

クラス名称	地下通路
説明	乗降客が鉄道を横断するために構築された地下道をいう。
上位クラス	鉄道施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2412
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	地下通路の範囲 ＜取得基準＞ 縁線を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度

なし		

鉄道のトンネル（真形）

■定義

クラス名称	鉄道のトンネル（真形）
説明	普通鉄道及び特殊鉄道のトンネルの出入口をいう。建設中のトンネルは出入口が明確な場合に表示する。
上位クラス	鉄道施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2419
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	鉄道のトンネルの範囲 ＜取得基準＞ 坑口部分の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
形状	GM_Curve	鉄道のトンネルの形状 ＜取得基準＞ 坑口部分の外周を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

鉄道のトンネル（記号）

■定義

クラス名称	鉄道のトンネル（記号）
説明	普通鉄道及び特殊鉄道のトンネルの出入口をいう。建設中のトンネルは出入口が明確な場合に表示する。
上位クラス	鉄道施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2419
図形区分	Integer		0：非区分
方向	GM_Point	鉄道のトンネルの方向 ＜取得基準＞ 中央位置の点と方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

停留所（真形）

■定義

クラス名称	停留所（真形）
説明	1. 停留所とは、路面鉄道の駅をいう。 2. 停留所は、安全島（安全地帯が島状の施設であるもの）がある場合は、その外縁を正射影で表示し、安全島がない（安全地帯が道路標識及び道路表示により明示されたもの）場合及び狭小で正射影で表示できない場合は、おおむねその位置に極小の記号を表示する。
上位クラス	鉄道施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2421
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	停留所の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

停留所（記号）

■定義

クラス名称	停留所（記号）
説明	1. 停留所とは、路面鉄道の駅をいう。 2. 停留所は、安全島（安全地帯が島状の施設であるもの）がある場合は、その外縁を正射影で表示し、安全島がない（安全地帯が道路標識及び道路表示により明示されたもの）場合及び狭小で正射影で表示できない場合は、おおむねその位置に極小の記号を表示する。
上位クラス	鉄道施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2421
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	停留所の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

プラットホーム

■定義

クラス名称	プラットホーム
説明	駅構内で乗降用に足場を高くした構造物をいう。

上位クラス	鉄道施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2424
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	プラットホームの範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

プラットホーム上屋

■定義

クラス名称	プラットホーム上屋
説明	プラットホーム上に建造された雨よけ等の屋根をいう。
上位クラス	鉄道施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2425
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	プラットホーム上屋の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

モノレール橋脚

■定義

クラス名称	モノレール橋脚
説明	モノレールの橋脚をいう。
上位クラス	鉄道施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2426
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	モノレールの範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内

間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

鉄道の雪覆い等

■定義

クラス名称	鉄道の雪覆い等
説明	雪崩又は落石等を防ぐために鉄道上に設置されたものをいう。
上位クラス	鉄道施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2428
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	鉄道の雪覆い等の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

遮断機（記号）

■定義

クラス名称	遮断機（記号）
説明	踏切に設置されている遮断機をいう
上位クラス	鉄道施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2431
図形区分	Integer		0：非区分
方向	GM_Point	遮断機の方向 ＜取得基準＞ 遮断機の位置と方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

踏切注意標

■定義

クラス名称	踏切注意標
説明	踏切に設置されている踏切注意標をいう。

上位クラス	鉄道施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2401
図形区分	Integer		0：縁線
形状	GM_Curve	踏切注意標の形状 ＜取得基準＞ 踏切注意標の縁線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

建物等パッケージ

建物等

■定義

クラス名称	建物等
説明	建物等は、建物、建物に付属する構造物及び建物記号に区分する。
上位クラス	数値地形図地物
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

建物

■定義

クラス名称	建物
説明	1. 建物とは、居住その他の目的をもって構築された建築物をいい、普通建物、堅ろう建物、普通無壁舎及び堅ろう無壁舎に区分して表示する。 2. 建物は、射影の短辺が実長 1m 以上のものについて、その外周の正射影を表示することを原則とする。
上位クラス	建物等
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
範囲	GM_Surface	建物の範囲（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
形状	GM_Curve	建物の形状	製品仕様書に示す空間範囲内

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

普通建物

■定義

クラス名称	普通建物
説明	1.　3 階未満の建物及び 3 階以上の木造等で建築された建物をいう。 2.　ポーチ・ひさし・外付け階段は破線（実線 1.0mm、白部 0.5mm)とする。
上位クラス	建物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3001
図形区分	Integer		0：外形 31：中庭線 32：棟割線 33：階層線 34：外付階段（縁部） 35：ポーチ・ひさし 99：外付階段（階段線）
範囲	GM_Surface	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 外形、中庭線、外付階段（縁部）、ポーチ・ひさしは外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 棟割線は建物の境を取得 階層線は階層の境を取得 外付階段（階段線）をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

堅ろう建物

■定義

クラス名称	堅ろう建物
説明	1.　鉄筋コンクリート等で建築された建物で、地上 3 階以上又は 3 階相当以上の高さのものをいう。階層表示は 「製品仕様書」 による。 2.　ポーチ・ひさし・外付け階段は破線（実線 1.0mm、白部 0.5mm)とする。
上位クラス	建物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3002

図形区分	Integer		0：外形 31：中庭線 32：棟割線 33：階層線 34：外付階段（縁部） 35：ポーチ・ひさし 99：外付階段（階段線）
範囲	GM_Surface	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 外形、中庭線、外付階段（縁部）、ポーチ・ひさしは外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 棟割線は建物の境を取得 階層線は階層の境を取得 外付階段（階段線）をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

普通無壁舎

■定義

クラス名称	普通無壁舎
説明	1.　側壁のない建物、温室及び工場内の建物類似の建築物で、3 階未満のものをいう。 2.　ポーチ・ひさし・外付け階段は破線（実線 1.0mm、白部 0.5mm)とする。
上位クラス	建物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3003
図形区分	Integer		0：外形 31：中庭線 32：棟割線 33：階層線 34：外付階段（縁部） 35：ポーチ・ひさし 99：外付階段（階段線）
範囲	GM_Surface	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 外形、中庭線、外付階段（縁部）、ポーチ・ひさしは外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性	製品仕様書に示す空間範囲内

		＜取得基準＞ 棟割線は建物の境を取得 階層線は階層の境を取得 外付階段（階段線）をデータとして取得	
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

堅ろう無壁舎

■定義

クラス名称	堅ろう無壁舎
説明	1. 鉄筋コンクリート等で建築された側壁のない建物及び建物類似の建築物で、地上 3 階以上又は 3 階相当以上の高さのものをいう。 2. ポーチ・ひさし・外付け階段は破線（実線 1.0mm、白部 0.5mm)とする。
上位クラス	建物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3004
図形区分	Integer		0：外形 31：中庭線 32：棟割線 33：階層線 34：外付階段（縁部） 35：ポーチ・ひさし 99：外付階段（階段線）
範囲	GM_Surface	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 外形、中庭線、外付階段（縁部）、ポーチ・ひさしは外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 棟割線は建物の境を取得 階層線は階層の境を取得 外付階段（階段線）をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

建物に付属する構造物

■定義

クラス名称	建物に付属する構造物
説明	建物に付属する構造物とは、門、屋門、たたき及びプールをいう。
上位クラス	建物等
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

門（真形）

■定義

クラス名称	門（真形）
説明	石、コンクリート、れんが等でできた堅ろうな門柱を有するもので、特に構造の大きなものをいう。冠木門を含む。
上位クラス	建物に付属する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3401
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	門の範囲 ＜取得基準＞ 門柱の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

門（記号）

■定義

クラス名称	門（記号）
説明	石、コンクリート、れんが等でできた堅ろうな門柱を有するもので、特に構造の大きなものをいう。冠木門を含む。
上位クラス	建物に付属する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3401
図形区分	Integer		0：非区分
方向	GM_Point	門の方向 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点と方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内

間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

屋門

■定義

クラス名称	屋門
説明	建物の一部が道路に供されているものをいう。
上位クラス	建物に付属する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3402
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	屋門の形状 ＜取得基準＞ 建物の中の道路縁線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

たたき

■定義

クラス名称	たたき
説明	ガソリンスタンド等、広範囲をコンクリート等で覆われたものをいう。
上位クラス	建物に付属する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3403
図形区分	Integer		0：外周 99：内部りん形点
範囲	GM_Surface	たたきの範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
位置	GM_Point	たたきの位置 ＜取得基準＞ 内部りん形点をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

プール

■定義

クラス名称	プール
説明	人工の遊泳施設をいう。ただし、屋内のものは除く。
上位クラス	建物に付属する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3404
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	プールの範囲 ＜取得基準＞ 水部との境を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	プールの注記 ＜取得基準＞ 説明注記　図郭に対して平行垂直入力	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

建物記号

■定義

クラス名称	建物記号
説明	1. 建物記号とは、建物の機能を明らかにするために定めた記号をいう。 2. 特定の用途あるいは、機能を明らかにする必要のある建物には、注記することを原則とする。 3. 建物規模が小さいもの及び市街地等の建物の錯雑する地域において、注記により重要な地物と重複するおそれのある場合には、定められた記号によって表示する。 4. 大きな建物の一部にある郵便局、銀行等のうち、好目標となるもので必要と認められるものは、指示点を付して表示する。
上位クラス	建物等
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
位置	GM_Point	建物記号の位置 ＜取得基準＞ 1. 建物の内部に表示できる場合は、中央に表示する。 2. 建物の内部に表示できない場合は、指示点を付しその上方に表示することを原則とし、表示位置の記号を間断することが適当でない場合は、その景況に	製品仕様書に示す空間範囲内

		従い適宜の位置に表示することができる。	

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

官公署

■定義

クラス名称	官公署
説明	外国公館及び大規模な官公署については、注記で表示するのを原則とする。ただし、市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合又は小規模な官公署で特に記号がないものは、官公署の記号で表示する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3503
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

裁判所

■定義

クラス名称	裁判所
説明	裁判所（同支部を含む）は注記で表示するのを原則とする。ただし、市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合は記号で表示する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3504
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

検察庁

■定義

クラス名称	検察庁
説明	検察庁（同支部を含む）は注記で表示するのを原則とする。ただし、市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合は記号で表示する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3505
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

税務署

■定義

クラス名称	税務署
説明	税務署（国税局を含む）は注記で表示するのを原則とする。ただし、市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合は記号で表示する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3507
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

税関

■定義

クラス名称	税関
説明	税関をいう。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3508
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

郵便局

■定義

クラス名称	郵便局
説明	郵便局は、普通郵便局及び特定郵便局については注記で表示するのを原則とする。ただし、建物の一部にあるもの及び簡易郵便局は記号で表示する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3509
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

森林管理署

■定義

クラス名称	森林管理署
説明	森林管理署（森林管理局、森林事務所を含む）は注記で表示するのを原則とする。ただし、市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合は記号で表示する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3510
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

測候所

■定義

クラス名称	測候所
説明	測候所をいう。地方気象台等は注記とする。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3511
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

地方整備局事務所

■定義

クラス名称	地方整備局事務所
説明	国の機関（公団を含む）における地方整備局事務所等をいう。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3512
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

出張所

■定義

クラス名称	出張所
説明	国の機関（公団を含む）における工事事務所等の出張所をいう。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3513
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

警察署

■定義

クラス名称	警察署
説明	警察署をいう。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3514
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

交番

■定義

クラス名称	交番
説明	交番とは、警察法による交番その他の派出所及び駐在所をいう。記号を原則とする。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3515
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度

なし		

消防署

■定義

クラス名称	消防署
説明	1. 消防署及びその出張所等消防器具を装備し消防署員が常時駐在する施設は、注記で表示するのを原則とする。ただし、市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合は記号で表示する。 2. 消防分団等で施設が大きいものは記号で表示する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3516
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

職業安定所（ハローワーク）

■定義

クラス名称	職業安定所（ハローワーク）
説明	職業安定所（ハローワーク）は、注記で表示するのを原則とする。ただし、同出張所及び市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合は記号で表示する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3517
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

土木事務所

■定義

クラス名称	土木事務所
説明	地方公共団体における土木事務所、工営所等をいう。

上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3518
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

役場支所及び出張所

■定義

クラス名称	役場支所及び出張所
説明	市・特別区・町・村及び指定都市の区の役場、支所及び出張所をいう。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3519
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

神社

■定義

クラス名称	神社
説明	神社は、注記で表示するのを原則とする。ただし、小規模なものは記号で表示する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3521
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内

間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

寺院

■定義

クラス名称	寺院
説明	寺院は、注記で表示するのを原則とする。ただし、小規模なものは記号で表示する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3522
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

キリスト教会

■定義

クラス名称	キリスト教会
説明	キリスト教会およびその他神道教会（教団等に類する教会で規模の大きなものを含む。）は、注記で表示するのを原則とする。ただし、小規模なものは記号で表示する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3523
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

学校

■定義

クラス名称	学校
説明	学校は，学校教育法による学校（幼稚園、各種学校は除く）について注記で表示するのを原則とする。 ただし、狭小で注記を表示することが困難な場合又は市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合は記号で表示する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3524
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

幼稚園・保育園

■定義

クラス名称	幼稚園・保育園
説明	幼稚園・保育園は、注記で表示するのを原則とする。ただし、神社、寺院、教会等に併設されたものは記号で表示することができる。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3525
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

公会堂・公民館

■定義

クラス名称	公会堂・公民館
説明	公会堂・公民館は、規模の大きなものは注記で表示するのを原則とする。ただし、規模の小さいもの又は市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合は記号で表示する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3526
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

博物館

■定義

クラス名称	博物館
説明	一般の利用に供されている博物館をいう。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3527
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

図書館

■定義

クラス名称	図書館
説明	一般の利用に供されている図書館をいう。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3528
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度

なし		

美術館

■定義

クラス名称	美術館
説明	一般の利用に供されている美術館をいう。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3529
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

老人ホーム

■定義

クラス名称	老人ホーム
説明	1. 老人ホームは、老人福祉法の老人福祉のうち特別養護老人ホーム、養護老人ホーム及び軽老人ホームをいう。 2. 規模の大きな老人ホームは、注記で表示することを原則とする。ただし、市街地において重要な地物を抹消するおそれがある場合は記号で表示する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3530
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

保健所

■定義

クラス名称	保健所
説明	保健所は、注記で表示するのを原則とする。ただし、市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合は記号で表示する。

上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3531
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

病院

■定義

クラス名称	病院
説明	1.病院とは、医療法に基づく病院、規模の大きな療養所及び規模の大きい診療所をいう。 2.医療法に基づく病院及び規模の大きな療養所は、注記で表示することを原則とする。 3.前項において市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合及び規模の大きい診療所は記号で表示する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3532
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

銀行

■定義

クラス名称	銀行
説明	銀行は、銀行（支店を含む）及び信用金庫に適用し、記号で表示するのを原則とする。 ただし、規模が大きく特に必要と認められるものは注記で表示することができる。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3534
図形区分	Integer		0：非区分

位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

協同組合

■定義

クラス名称	協同組合
説明	協同組合（農業協同組合、漁業協同組合、林業協同組合及び酪農協同組合）をいう。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3536
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

デパート

■定義

クラス名称	デパート
説明	デパート（スーパーマーケットを含む）をいう。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3539
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

倉庫

■定義

クラス名称	倉庫
説明	専用に使用されているものについて表示する。大規模なものは注記する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3545
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号の表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

火薬庫

■定義

クラス名称	火薬庫
説明	専用に使用されているものについて表示する。大規模なものは注記する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3546
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

工場

■定義

クラス名称	工場
説明	工場をいう。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3548
図形区分	Integer		0：非区分

位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

発電所

■定義

クラス名称	発電所
説明	発電所をいう。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3549
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

変電所

■定義

クラス名称	変電所
説明	図上の送電線に接続しない小規模なものは、記号で表示する。変電所の鉄骨部分は、その外周を送電線の記号で囲んで表示する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3550
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

浄水場

■定義

クラス名称	浄水場
説明	浄水場をいう。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3552
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

揚水機場

■定義

クラス名称	揚水機場
説明	揚水機場は、農業用及び工業用等のために設けられたものをいい、特に規模の大きなものは、注記で表示する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3553
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

揚・排水機場

■定義

クラス名称	揚・排水機場
説明	揚・排水機場は、農業用及び工業用等のために設けられたものをいい、特に規模の大きなものは、注記で表示する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3556
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

排水機場

■定義

クラス名称	排水機場
説明	排水機場は、農業用及び工業用等のために設けられたものをいい、特に規模の大きなものは、注記で表示する。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3557
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

公衆便所

■定義

クラス名称	公衆便所
説明	公共のために供することを目的に作られたものをいう。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3559
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度

なし		

ガソリンスタンド

■定義

クラス名称	ガソリンスタンド
説明	ガソリンスタンド（ガススタンド等を含む）をいう。
上位クラス	建物記号
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3560
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

小物体パッケージ

小物体

■定義

クラス名称	小物体
説明	小物体は、公共施設及びその他の小物体に区分する。
上位クラス	数値地形図地物
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

公共施設

■定義

クラス名称	公共施設
説明	1. 公共施設とは、電柱及びマンホールをいう。 2. 電柱は、その支柱中心を記号中心と一致させて表示し、有線方向を 1.0mm 表示する。このとき、有線方向は、架設されているものすべてについて表示する。 3. 支線及び枝線は、原則として表示しない。 4. マンホールは、共同溝、ガス、電話、電力、下水及び上水は、それぞれの記号で表示し、それ以外のものについては、公共性、規模等を考慮して、未分類を用いて表示する。

上位クラス	小物体
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

マンホール（未分類）（真形）

■定義

クラス名称	マンホール（未分類）（真形）
説明	共同溝、ガス、電気、電話、下水、上水以外のマンホール及び分類の必要のない場合に用いる。
上位クラス	公共施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4101
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	マンホール（未分類）の範囲 ＜取得基準＞ 蓋の外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

マンホール（未分類）（記号）

■定義

クラス名称	マンホール（未分類）（記号）
説明	共同溝、ガス、電気、電話、下水、上水以外のマンホール及び分類の必要のない場合に用いる。
上位クラス	公共施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4101
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	マンホール（未分類）の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度

なし		

マンホール（共同溝）（真形）

■定義

クラス名称	マンホール（共同溝）（真形）
説明	共同溝のマンホールをいう。
上位クラス	公共施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4111
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	マンホール（共同溝）の範囲 ＜取得基準＞ 蓋の外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

マンホール（共同溝）（記号）

■定義

クラス名称	マンホール（共同溝）（記号）
説明	共同溝のマンホールをいう。
上位クラス	公共施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4111
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	マンホール（共同溝）の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

有線柱

■定義

クラス名称	有線柱
説明	1. 電話柱、電力柱を除く有線柱をいう。 2. 架線の入力は AutoCad では同一コードのラインを電柱中心から取得する。
上位クラス	公共施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4119
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	有線柱の位置 ＜取得基準＞ 柱の位置を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
方向	GM_Point	有線柱の方向 ＜取得基準＞ 架線の方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

マンホール（ガス）（真形）

■定義

クラス名称	マンホール（ガス）（真形）
説明	ガス施設のマンホールをいう。
上位クラス	公共施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4121
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	マンホール（ガス）の範囲 ＜取得基準＞ 蓋の外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

マンホール（ガス）（記号）

■定義

クラス名称	マンホール（ガス）（記号）
説明	ガス施設のマンホールをいう。
上位クラス	公共施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4121
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	マンホール（ガス）の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内

間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

マンホール（電話）（真形）

■定義

クラス名称	マンホール（電話）（真形）
説明	電話施設のマンホールをいう。
上位クラス	公共施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4131
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	マンホール（電話）の範囲 ＜取得基準＞ 蓋の外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

マンホール（電話）（記号）

■定義

クラス名称	マンホール（電話）（記号）
説明	電話施設のマンホールをいう。
上位クラス	公共施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4131
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	マンホール（電話）の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

電話柱

■定義

クラス名称	電話柱
説明	1.　電話線を支える柱をいう。

	2.　架線の入力はAutoCadでは同一コードのラインを電柱中心から取得する。
上位クラス	公共施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4132
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	電話柱の位置 ＜取得基準＞ 柱の位置を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
方向	GM_Point	電話柱の方向 ＜取得基準＞ 架線の方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

マンホール（電気）（真形）

■定義

クラス名称	マンホール（電気）（真形）
説明	電力施設のマンホールをいう。
上位クラス	公共施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4141
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	マンホール（電気）の範囲 ＜取得基準＞ 蓋の外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

マンホール（電気）（記号）

■定義

クラス名称	マンホール（電気）（記号）
説明	電力施設のマンホールをいう。
上位クラス	公共施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4141

図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	マンホール（電気）の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

電力柱

■定義

クラス名称	電力柱
説明	1. 電力線を支える柱をいい、電話線が架設されているものを含む。 2. 架線の入力は AutoCad では同一コードのラインを電柱中心から取得する。
上位クラス	公共施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4142
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	電力柱の位置 ＜取得基準＞ 柱の位置を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
方向	GM_Point	電力柱の方向 ＜取得基準＞ 架線の方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

マンホール（下水）（真形）

■定義

クラス名称	マンホール（下水）（真形）
説明	下水道施設のマンホールをいう。
上位クラス	公共施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4151
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	マンホール（下水）の範囲 ＜取得基準＞ 蓋の外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

マンホール（下水）（記号）

■定義

クラス名称	マンホール（下水）（記号）
説明	下水道施設のマンホールをいう。
上位クラス	公共施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4151
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	マンホール（下水）の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

マンホール（水道）（真形）

■定義

クラス名称	マンホール（水道）（真形）
説明	上水道施設のマンホールをいう。
上位クラス	公共施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4161
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	マンホール（水道）の範囲 ＜取得基準＞ 蓋の外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

マンホール（水道）（記号）

■定義

クラス名称	マンホール（水道）（記号）
説明	上水道施設のマンホールをいう。
上位クラス	公共施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4161
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	マンホール（水道）の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

その他の小物体

■定義

クラス名称	その他の小物体
説明	1. 小物体とは、形状が一般に小さく、定められた記号によらなければ表示できない工作物をいう。 2. 小物体は、原則として好目標物となるもので、地点の識別と指示のために必要なもの及び歴史的・学術的に著名なものを表示する。 3. 小物体の記号は、特に指定するものを除き、その記号の中心点又は中心線が当該小物体の真位置にあるように表示する。 4. 定められた記号のない小物体は、その位置に指示点を付し、これにその名称又は種類を示す注記を添えて表示する。
上位クラス	小物体
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

墓碑（真形）

■定義

クラス名称	墓碑（真形）
説明	独立して１個又は数個が存在し、墓地として表示できない場合に表示する。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4201
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	墓碑の範囲 ＜取得基準＞ 台座があるものは、台座の外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

墓碑（記号）

■定義

クラス名称	墓碑（記号）
説明	独立して１個又は数個が存在し、墓地として表示できない場合に表示する。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4201
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	墓碑の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

記念碑（真形）

■定義

クラス名称	記念碑（真形）
説明	記念碑のうち主要なものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4202
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	記念碑の範囲 ＜取得基準＞ 台座があるものは、台座の外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

記念碑（記号）

■定義

クラス名称	記念碑（記号）
説明	記念碑のうち主要なものをいう。

上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4202
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	記念碑の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

立像（真形）

■定義

クラス名称	立像（真形）
説明	銅像、石像等で主要なものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4203
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	立像の範囲 ＜取得基準＞ 台座があるものは、台座の外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

立像（記号）

■定義

クラス名称	立像（記号）
説明	銅像、石像等で主要なものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4203
図形区分	Integer		0：非区分

位置	GM_Point	立像の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

路傍祠（真形）

■定義

クラス名称	路傍祠（真形）
説明	特に著名なもの又は好目標になるものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4204
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	路傍祠の範囲 ＜取得基準＞ 台座があるものは、台座の外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

路傍祠（記号）

■定義

クラス名称	路傍祠（記号）
説明	特に著名なもの又は好目標になるものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4204
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	路傍祠の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

灯ろう（真形）

■定義

クラス名称	灯ろう（真形）
説明	灯ろうのうち主要なものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4205
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	灯ろうの範囲 ＜取得基準＞ 台座があるものは、台座の外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

灯ろう（記号）

■定義

クラス名称	灯ろう（記号）
説明	灯ろうのうち主要なものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4205
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	灯ろうの位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

狛犬（真形）

■定義

クラス名称	狛犬（真形）
説明	狛犬のうち主要なものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域

地図分類コード	Integer		4206
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	狛犬の範囲 ＜取得基準＞ 台座があるものは、台座の外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

狛犬（記号）

■定義

クラス名称	狛犬（記号）
説明	狛犬のうち主要なものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4206
図形区分	Integer		0：非区分
方向	GM_Point	狛犬の方向 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点と方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

鳥居（真形）

■定義

クラス名称	鳥居（真形）
説明	神社の参道等に建造されている門状の建造物をいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4207
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	鳥居の形状 ＜取得基準＞ 脚は外周を取得 横線は射影の中心線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

鳥居（記号）

■定義

クラス名称	鳥居（記号）
説明	神社の参道等に建造されている門状の建造物をいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4207
図形区分	Integer		0：非区分
方向	GM_Point	鳥居の方向 ＜取得基準＞ 中央位置の点と方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

官民境界杭

■定義

クラス名称	官民境界杭
説明	公有地と私有地を区別するために設置された杭をいう。「特記仕様書」による。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4211
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	官民境界杭の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

官民境界線

■定義

クラス名称	官民境界杭（県道図）
説明	公有地と私有地を区別するために設置された杭をいう。「特記仕様書」による。
上位クラス	その他の小物体

抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4211
図形区分	Integer		90：暫定的に設定した境界線
位置	GM_Curve	官民境界線の形状 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

消火栓

■定義

クラス名称	消火栓
説明	消防用に設置された水道栓のうち平面状のものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4215
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	消火栓の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

消火栓　立型

■定義

クラス名称	消火栓　立型
説明	消火栓のうち地上に突出した形状のものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4216
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	消火栓立型の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

地下換気孔（真形）

■定義

クラス名称	地下換気孔(真形)
説明	地下通路（地下鉄を含む）の換気用に設けられた換気口をいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4217
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	地下換気孔の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

地下換気孔（記号）

■定義

クラス名称	地下換気孔(記号)
説明	地下通路（地下鉄を含む）の換気用に設けられた換気口をいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4217
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	地下換気孔の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

坑口（真形）

■定義

クラス名称	坑口（真形）
説明	鉱坑の入口をいう。

上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4219
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	坑口の範囲 ＜取得基準＞ 坑口部分の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
形状	GM_Curve	坑口の形状 ＜取得基準＞ 坑口部分の外周を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

坑口（記号）

■定義

クラス名称	坑口（記号）
説明	鉱坑の入口をいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4219
図形区分	Integer		0：非区分
方向	GM_Point	坑口の方向 ＜取得基準＞ 中央位置の点と方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

独立樹（広葉樹）

■定義

クラス名称	独立樹（広葉樹）
説明	1.独立樹は、単独の大きな樹木又は数株の大きな樹木が集合するもの、著名なものを表示する。 2.記号の真位置は、記号下辺の影の部分を除いた中央とする。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域

地図分類コード	Integer		4221
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	独立樹（広葉樹）の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

独立樹（針葉樹）

■定義

クラス名称	独立樹（針葉樹）
説明	1.独立樹は、単独の大きな樹木又は数株の大きな樹木が集合するもの、著名なものを表示する。 2.記号の真位置は、記号下辺の影の部分を除いた中央とする。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4222
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	独立樹（針葉樹）の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

噴水（真形）

■定義

クラス名称	噴水（真形）
説明	観賞用に水を噴出させる設備をいう。射影形の中央に表示する。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4223
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	噴水の範囲 ＜取得基準＞ 構造物の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

噴水（記号）

■定義

クラス名称	噴水（記号）
説明	観賞用に水を噴出させる設備をいう。射影形の中央に表示する。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4223
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	噴水の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

井戸（真形）

■定義

クラス名称	井戸（真形）
説明	地下水を汲み上げて利用するための施設をいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4224
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	井戸の範囲 ＜取得基準＞ 構造物の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

井戸（記号）

■定義

クラス名称	井戸（記号）
説明	地下水を汲み上げて利用するための施設をいう。

上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4224
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	井戸の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

油井・ガス井（真形）

■定義

クラス名称	油井・ガス井（真形）
説明	現在採取中のもので、目標となる施設を有するものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4225
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	油井・ガス井の範囲 ＜取得基準＞ 構造物の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

油井・ガス井（記号）

■定義

クラス名称	油井・ガス井（記号）
説明	現在採取中のもので、目標となる施設を有するものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4225
図形区分	Integer		0：非区分

位置	GM_Point	油井・ガス井の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

貯水槽（真形）

■定義

クラス名称	貯水槽（真形）
説明	水を利用するために蓄えた貯水槽をいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4226
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	貯水槽の範囲 ＜取得基準＞ 構造物の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

貯水槽（記号）

■定義

クラス名称	貯水槽（記号）
説明	水を利用するために蓄えた貯水槽をいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4226
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	貯水槽の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

肥料槽

■定義

クラス名称	肥料槽
説明	肥料を蓄えるために建造されたものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4227
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	肥料槽の範囲 ＜取得基準＞ 構造物の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

起重機（真形）

■定義

クラス名称	起重機（真形）
説明	常設されたものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4228
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	起重機の範囲 ＜取得基準＞ 構造物の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

起重機（記号）

■定義

クラス名称	起重機（記号）
説明	常設されたものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4228
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	起重機の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

タンク（真形）

■定義

クラス名称	タンク（真形）
説明	水、油、ガス、飼料等を貯蔵するために地上に設置されたタンクをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4231
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	タンクの範囲 ＜取得基準＞ 構造物の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

タンク（記号）

■定義

クラス名称	タンク（記号）
説明	水、油、ガス、飼料等を貯蔵するために地上に設置されたタンクをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4231
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	タンクの位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

給水塔（真形）

■定義

クラス名称	給水塔（真形）
説明	塔の上に水槽を設置したものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4232
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	給水塔の範囲 ＜取得基準＞ 基部の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

給水塔（記号）

■定義

クラス名称	給水塔（記号）
説明	塔の上に水槽を設置したものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4232
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	給水塔の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

火の見（真形）

■定義

クラス名称	火の見（真形）
説明	火の見櫓及び簡易火の見　（棒状）　をいう。
上位クラス	その他の小物体

抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4233
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	火の見の範囲 ＜取得基準＞ 基部の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

火の見（記号）

■定義

クラス名称	火の見（記号）
説明	火の見櫓及び簡易火の見　（棒状）　をいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4233
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	火の見の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

煙突（真形）

■定義

クラス名称	煙突（真形）
説明	規模が大きく目標となるものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4234
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	煙突の範囲 ＜取得基準＞ 基部の外周を取得	製品仕様書に示す空間範囲内

		（始終点座標一致）	
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

煙突（記号）

■定義

クラス名称	煙突（記号）
説明	規模が大きく目標となるものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4234
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	煙突の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

高塔

■定義

クラス名称	高塔
説明	特に高くそびえている工作物のうち、教会の鐘楼、展望台等記号が定められていないものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4235
図形区分	Integer		0：外周 99：ティック部
範囲	GM_Surface	高塔の範囲 ＜取得基準＞ 基部の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
形状	GM_Curve	高塔の形状 ＜取得基準＞ ティック部をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度

なし		

電波塔（真形）

■定義

クラス名称	電波塔（真形）
説明	テレビ、ラジオ、無線電信等の送受信を目的に構築されたものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4236
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	電波塔の範囲 ＜取得基準＞ 基部の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

電波塔（記号）

■定義

クラス名称	電波塔（記号）
説明	テレビ、ラジオ、無線電信等の送受信を目的に構築されたものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4236
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	電波塔の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

照明灯

■定義

クラス名称	照明灯
説明	照明用のために作られたものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4237
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	照明灯の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

防犯灯

■定義

クラス名称	防犯灯
説明	街路等に設置された専用柱を持つものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4238
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	防犯灯の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

風車（真形）

■定義

クラス名称	風車（真形）
説明	風車は、発電を目的に構築されたものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4239
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	風車の範囲 ＜取得基準＞ 基部の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

風車（記号）

■定義

クラス名称	風車（記号）
説明	風車は、発電を目的に構築されたものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4239
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	風車の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

灯台（真形）

■定義

クラス名称	灯台(真形)
説明	航路標識のうち、灯台をいい、灯火装置のある部分を表示する。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4241
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	灯台の範囲 ＜取得基準＞ 基部の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

灯台（記号）

■定義

クラス名称	灯台（記号）
説明	航路標識のうち、灯台をいい、灯火装置のある部分を表示する。
上位クラス	その他の小物体

抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4241
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	灯台の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

航空灯台（真形）

■定義

クラス名称	航空灯台(真形)
説明	航空機が位置の確認等を行えるように一定の信号電波を発する施設をいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4242
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	航空灯台の範囲 ＜取得基準＞ 基部の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

航空灯台（記号）

■定義

クラス名称	航空灯台（記号）
説明	航空機が位置の確認等を行えるように一定の信号電波を発する施設をいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4242
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	航空灯台の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内

間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

灯標（真形）

■定義

クラス名称	灯標（真形）
説明	灯標は、航路標識のうち、灯標、灯柱及び導標について、固定された規模の大きなものを表示する。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4243
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	灯標の範囲 ＜取得基準＞ 基部の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

灯標（記号）

■定義

クラス名称	灯標（記号）
説明	灯標は、航路標識のうち、灯標、灯柱及び導標について、固定された規模の大きなものを表示する。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4243
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	灯標の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

ヘリポート（真形）

■定義

クラス名称	ヘリポート（真形）
説明	ヘリコプターの離着陸のための施設で、常設のものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4245
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	ヘリポートの範囲 ＜取得基準＞ 標識線の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

ヘリポート（記号）

■定義

クラス名称	ヘリポート（記号）
説明	ヘリコプターの離着陸のための施設で、常設のものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4245
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	ヘリポートの位置 ＜取得基準＞ 中央位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

水位観測所（真形）

■定義

クラス名称	水位観測所（真形）
説明	水位観測所をいい、すべて注記を併記する。河川図以外については、小規模なものは省略する。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4251
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	水位観測所の範囲 ＜取得基準＞ 基部の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

水位観測所（記号）

■定義

クラス名称	水位観測所（記号）
説明	水位観測所をいい、すべて注記を併記する。河川図以外については、小規模なものは省略する。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4251
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	水位観測所の位置 ＜取得基準＞ 中央位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

流量観測所（真形）

■定義

クラス名称	流量観測所（真形）
説明	流量観測所をいい、すべて注記を併記する。河川図以外については、小規模なものは省略する。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4252
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	流量観測所の範囲 ＜取得基準＞ 基部の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内

間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

流量観測所（記号）

■定義

クラス名称	流量観測所（記号）
説明	流量観測所をいい、すべて注記を併記する。河川図以外については、小規模なものは省略する。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4252
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	流量観測所の位置 ＜取得基準＞ 中央位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

雨量観測所（真形）

■定義

クラス名称	雨量観測所（真形）
説明	雨量観測所をいい、すべて注記を併記する。河川図以外については、小規模なものは省略する。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4253
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	雨量観測所の範囲 ＜取得基準＞ 基部の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

雨量観測所（記号）

■定義

クラス名称	雨量観測所（記号）
説明	雨量観測所をいい、すべて注記を併記する。河川図以外については、小規模なものは省略する。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4253
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	雨量観測所の位置 ＜取得基準＞ 中央位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

水質観測所（真形）

■定義

クラス名称	水質観測所（真形）
説明	水質観測所をいい、すべて注記を併記する。河川図以外については、小規模なものは省略する。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4254
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	水質観測所の範囲 ＜取得基準＞ 基部の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

水質観測所（記号）

■定義

クラス名称	水質観測所（記号）
説明	水質観測所をいい、すべて注記を併記する。河川図以外については、小規模なものは省略する。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4254
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	水質観測所の位置 ＜取得基準＞ 中央位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

波浪観測所（真形）

■定義

クラス名称	波浪観測所（真形）
説明	波浪観測所をいい、注記を原則とする。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4255
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	波浪観測所の範囲 ＜取得基準＞ 基部の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

波浪観測所（記号）

■定義

クラス名称	波浪観測所（記号）
説明	波浪観測所をいい、注記を原則とする。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4255
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	波浪観測所の位置 ＜取得基準＞ 中央位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

風向・風速観測所（真形）

■定義

クラス名称	風向・風速観測所（真形）
説明	風向・風速観測所をいい、注記を原則とする。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4256
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	風向・風速観測所の範囲 ＜取得基準＞ 基部の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

風向・風速観測所（記号）

■定義

クラス名称	風向・風速観測所（記号）
説明	風向・風速観測所をいい、注記を原則とする。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4256
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	風向・風速観測所の位置 ＜取得基準＞ 中央位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

輸送管（地上）

■定義

クラス名称	輸送管（地上）
説明	水、油、ガス、ガソリン等を輸送する管で目標になるものをいう。大規模な輸送管はそ

	の内容によって（水）、（油）等の注記を添えて表示する。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4261
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	輸送管（地上）の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

輸送管（空間）

■定義

クラス名称	輸送管（空間）
説明	地上 1.0 m 以上の高さに設置された輸送管をいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4262
図形区分	Integer		0：外周 47：中心線
範囲	GM_Surface	輸送管（空間）の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
形状	GM_Curve	輸送管（空間）の形状 ＜取得基準＞ 中心線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

送電線

■定義

クラス名称	送電線
説明	おおむね 20ｋｖ以上の高圧電流を送電するものをいう。
上位クラス	その他の小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		4265

図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	送電線の形状 ＜取得基準＞ 中心線を取得（鉄塔間で区切らず連続データとする）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

水部等パッケージ

水部等

■定義

クラス名称	水部等
説明	水部等は、水部及び水部に関する構造物等に区分する。
上位クラス	数値地形図地物
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

水部

■定義

クラス名称	水部
説明	水部は、河川、細流、かれ川、用水路、湖池、海岸線　水路地下部及び低位水涯線（干我潟線）に区分する。
上位クラス	水部等
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

河川

■定義

クラス名称	河川
説明	平水時における河川の水涯線をいう。河川の景況に影響を与えない小凹凸は適宜総合又は省略することができる。
上位クラス	水部

抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5101
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	河川の形状 ＜取得基準＞ 界線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

細流

■定義

クラス名称	細流
説明	河川の流水部の幅が図上 0.2mm 以上、0.4mm 未満の河川をいう。
上位クラス	水部
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5102
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	細流の形状 ＜取得基準＞ 中心線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

かれ川

■定義

クラス名称	かれ川
説明	水の流れていない川をいい、断続する河川の流路を明示する場合に、景況に従い砂地及びれき地の記号で表示する。
上位クラス	水部
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5103
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	かれ川の形状	製品仕様書に示す空間範囲内

		＜取得基準＞ 範囲を示す縁線を取得	
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

用水路

■定義

クラス名称	用水路
説明	流水部の幅が図上 0.4mm 以上の用水路を表示する。
上位クラス	水部
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5104
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	用水路の形状 ＜取得基準＞ 界線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

湖池（真形）

■定義

クラス名称	湖池（真形）
説明	湖、池、沼等（人工的に貯水したものを含む）の水涯線をいい、河川の表示法に従って表示する。注記されないものには 「W」 記号を添える。
上位クラス	水部
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5105
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	湖池の形状 ＜取得基準＞ 界線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

湖池（記号）

■定義

クラス名称	湖池（記号）
説明	湖、池、沼等（人工的に貯水したものを含む）の水涯線をいい、河川の表示法に従って表示する。注記されないものには 「W」 記号を添える。
上位クラス	水部
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5105
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	湖池の位置 ＜取得基準＞ 図郭に対して平行垂直入力	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

海岸線（真形）

■定義

クラス名称	海岸線（真形）
説明	満潮時における海岸の水涯線をいい、河川の表示法に従って表示する。 図上海部として識別し難い場所においては記号を表示する。
上位クラス	水部
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5106
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	海岸線の形状 ＜取得基準＞ 界線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

海岸線（記号）

■定義

クラス名称	海岸線（記号）
説明	満潮時における海岸の水涯線をいい、河川の表示法に従って表示する。 図上海部として識別し難い場所においては記号を表示する。
上位クラス	水部
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5106
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	海岸線の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

水路　地下部

■定義

クラス名称	水路　地下部
説明	河川、用水路等における地下の部分で、経路の明確なものについて表示する。
上位クラス	水部
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5107
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	水路　地下部の形状 ＜取得基準＞ 地下水路縁線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

低位水涯線（干潟線）

■定義

クラス名称	低位水涯線（干潟線）
説明	低潮位において、海面上に表れる砂泥地における海水部との境をいう。
上位クラス	水部
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5111
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	低位水涯線（干潟線）の形状 ＜取得基準＞ 界線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

水部に関する構造物

■定義

クラス名称	水部に関する構造物
説明	水部に関する構造物とは、水涯線に付属するダム、せき、水門、防波堤等の構造物をいい、渡船発着所、滝、流水方向を含む。
上位クラス	水部等
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

桟橋（鉄・コンクリート）

■定義

クラス名称	桟橋（鉄・コンクリート）
説明	船舶の乗降用に水部に突出した形状のもので、鉄製又はコンクリート製のものをいう。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5202
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	桟橋（鉄・コンクリート）の形状 ＜取得基準＞ 海側を右に外周を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

桟橋（木）

■定義

クラス名称	桟橋（木）
説明	桟橋のうち、木製のものをいう。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5203
図形区分	Integer		0：非区分

形状	GM_Curve	桟橋（木）の形状 ＜取得基準＞ 外周を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

桟橋（浮き）（真形）

■定義

クラス名称	桟橋（浮き）（真形）
説明	桟橋のうち、水底に固定されていないものをいう。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5204
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	桟橋（浮き）の形状 ＜取得基準＞ 外周を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

桟橋（浮き）（記号）

■定義

クラス名称	桟橋（浮き）（記号）
説明	桟橋のうち、水底に固定されていないものをいう。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5204
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	桟橋（浮き）の位置 ＜取得基準＞ 図郭に対して平行垂直入力	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

防波堤

■定義

クラス名称	防波堤
説明	波浪を制御する堤防、埠頭、海岸浸食を防ぐ突堤等をいう。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5211
図形区分	Integer		0：直ヒ 11：射影部（上端線） 12：射影部（下端線）
形状	GM_Curve	防波堤の形状 ＜取得基準＞ 直ヒは低い方を右に取得 射影部（上端線）は低い方を右に取得 射影部（下端線）は高い方を右に取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

護岸　被覆

■定義

クラス名称	護岸　被覆
説明	浸食を防ぐために、水際を固めたものをいう。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5212
図形区分	Integer		0：直ヒ 11：射影部（上端線） 12：射影部（下端線） 99：内部りん形点
形状	GM_Curve	護岸　被覆の形状 ＜取得基準＞ 直ヒは低い方を右に取得 射影部（上端線）は低い方を右に取得 射影部（下端線）は高い方を右に取得	製品仕様書に示す空間範囲内
位置	GM_Point	護岸　被覆の位置 ＜取得基準＞ 内部りん形点をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内

間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

護岸　杭（消波ブロック）

■定義

クラス名称	護岸　杭（消波ブロック）
説明	波を弱めるために、水中から水上にかけて規則的に置かれた構造物の集合体をいう。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5213
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	護岸　杭（消波ブロック）の形状 ＜取得基準＞ 外周を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	護岸　杭（消波ブロック）の注記 ＜取得基準＞ 説明注記　線状に入力	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

護岸　捨石

■定義

クラス名称	護岸　捨石
説明	水勢をそぐために、水中に投げ入れられた石をいう。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5214
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	護岸　捨石の形状 ＜取得基準＞ 外周を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	護岸　捨石の注記 ＜取得基準＞ 説明注記　線状に入力	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

坑口　トンネル（真形）

■定義

クラス名称	坑口　トンネル（真形）
説明	水路が地下に出入りする部分をいう。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5219
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	坑口　トンネルの範囲 ＜取得基準＞ 坑口部分の外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
形状	GM_Curve	坑口　トンネルの形状 ＜取得基準＞ 坑口部分の外周を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

坑口　トンネル（記号）

■定義

クラス名称	坑口　トンネル（記号）
説明	水路が地下に出入りする部分をいう。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5219
図形区分	Integer		0：非区分
方向	GM_Point	坑口　トンネルの方向 ＜取得基準＞ 中央位置の点と方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

渡船発着所

■定義

クラス名称	渡船発着所
説明	1.渡船発着所は、定期的に人又は車両を運搬する船舶の発着所及び遊覧船の発着所に適用し、著名なもの又は規模の大きなものは注記を添えて表示するのを原則とする。

	2.発着地点に桟橋がある場合は、進行方向に記号の先端を向けて表示する。 3.発着地点に桟橋がない場合は、河川においては記号の先端を上流に向けて岸に平行に表示し、湖池等においては記号が倒立しないように表示する。 4.河川の幅が狭小な場合は、その中央に記号を表示する。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5221
図形区分	Integer		0：非区分
方向	GM_Point	渡船発着所の方向 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点と方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

船揚場

■定義

クラス名称	船揚場
説明	船の陸揚げ等を行うための構造物をいう。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5222
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	船揚場の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	船揚場の注記 ＜取得基準＞ 説明注記　線状に入力	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

滝（真形）

■定義

クラス名称	滝（真形）
説明	地形的段差により流水が急激に落下する場所をいう。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5226
図形区分	Integer		11：上流部 12：下流部 99：りん形点
形状	GM_Curve	滝の形状 ＜取得基準＞ 上流部は低い方を右に取得 下流部は高い方を右に取得 りん形点をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

滝（記号）

■定義

クラス名称	滝（記号）
説明	地形的段差により流水が急激に落下する場所をいう。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5226
図形区分	Integer		0：非区分
方向	GM_Point	滝の方向 ＜取得基準＞ 中央位置の点と方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

せき（真形）

■定義

クラス名称	せき（真形）
説明	流水の制御や河床の保護を目的として設けられた工作物又は用水の取水等のため河川を横断して設けられた工作物をいい、その主要なものを表示する。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5227
図形区分	Integer		11：水通し上流部 12：水通し下流部 99：非越流部

形状	GM_Curve	せきの形状 ＜取得基準＞ 水通し上流部と下流部の中心線を取得 非越流部は外周を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

せき（記号）

■定義

クラス名称	せき（記号）
説明	流水の制御や河床の保護を目的として設けられた工作物又は用水の取水等のため河川を横断して設けられた工作物をいい、その主要なものを表示する。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5227
図形区分	Integer		0：非区分
方向	GM_Point	せきの方向 ＜取得基準＞ 中央位置の点と方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

水門（真形）

■定義

クラス名称	水門（真形）
説明	取排水、水量調節等のために設けられた工作物をいう。ドックは入口に水門記号を表示する。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5228
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	水門の形状 ＜取得基準＞ 両側の構造物は外周を取得 （始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内

		仕切り部に幅がある場合は両側を取得、幅がない場合は中心線を取得	
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

水門（記号）

■定義

クラス名称	水門（記号）
説明	取排水、水量調節等のために設けられた工作物をいう。ドックは入口に水門記号を表示する。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5228
図形区分	Integer		0：非区分
方向	GM_Point	水門の方向 ＜取得基準＞ 中央位置の点と方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

不透過水制

■定義

クラス名称	不透過水制
説明	流水の制御又は河岸及び海岸の洗掘防止を目的として設けられた工作物をいう。その構造によって不透過水制と透過水制に区分する。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5231
図形区分	Integer		0：直ヒ 11：射影部（上端線） 12：射影部（下端線）
形状	GM_Curve	不透過水制の形状 ＜取得基準＞ 直ヒは低い方を右に取得 射影部（上端線）は低い方を右に取得 射影部（下端線）は高い方を右に取得	製品仕様書に示す空間範囲内

間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

透過水制

■定義

クラス名称	透過水制
説明	流水の制御又は河岸及び海岸の洗掘防止を目的として設けられた工作物をいう。その構造によって不透過水制と透過水制に区分する。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5232
図形区分			0：非区分
範囲	GM_Surface	透過水制の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

根固

■定義

クラス名称	根固
説明	護岸のための工作物で景況に従って表示する。長いものは中間を省略することができる。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5235
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	根固の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	根固の注記 ＜取得基準＞ 説明注記　線状に入力	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

床固　陸部

■定義

クラス名称	床固　陸部
説明	護岸のための工作物で景況に従って表示する。長いものは中間を省略することができる。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5236
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	床固　陸部の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	床固　陸部の注記 ＜取得基準＞ 説明注記　線状に入力	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

床固　水面下

■定義

クラス名称	床固　水面下
説明	護岸のための工作物で景況に従って表示する。長いものは中間を省略することができる。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5237
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	床固　水面下の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	床固　水面下の注記 ＜取得基準＞ 説明注記　線状に入力	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

蛇籠

■定義

クラス名称	蛇籠
説明	護岸のための工作物で景況に従って表示する。長いものは中間を省略することができる。

上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5238
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	蛇籠の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	蛇籠の注記 ＜取得基準＞ 説明注記　線状に入力	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

敷石斜坂

■定義

クラス名称	敷石斜坂
説明	漁港等における敷石斜坂は、外周の正射影を表示する。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5239
図形区分	Integer		0：非区分
範囲	GM_Surface	敷石斜坂の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

流水方向

■定義

クラス名称	流水方向
説明	河川の流水方向が図上で容易に識別できない場合に表示する。
上位クラス	水部に関する構造物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5241
図形区分	Integer		0：非区分

方向	GM_Point	流水方向の方向 ＜取得位置＞ 記号表示位置の点と方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

土地利用等パッケージ

土地利用等

■定義

クラス名称	土地利用等
説明	土地利用等は、法面、構囲、諸地、場地及び植生に区分する。
上位クラス	数値地形図地物
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

法面

■定義

クラス名称	法面
説明	法面とは、切度あるいは盛土によって人工的に作られた斜面の部分をいう。
上位クラス	土地利用等
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

人工斜面

■定義

クラス名称	人工斜面
説明	盛土部及び切土により人工的に作られた急斜面（道路、鉄道等の盛土部及び切土部、造成地の急斜面等）をいう。頂部を実線で、傾斜部分は長ケバと短ケバを交互に射影の 1/2 間隔に表示する。 長ケバの長さは射影幅、短ケバの長さは射影幅の 1/2 とする。長いものは最小 1.0mm 最大 10.0mm とし中間を省略することができる。
上位クラス	法面
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6101
図形区分	Integer		11：上端線 12：下端線 99：補助線
形状	GM_Curve	人工斜面の形状 ＜取得基準＞ 上端線、下端線及び補助線を取得 上端線は低い方を右に取得 下端線は高い方を右に取得 補助線をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

土堤

■定義

クラス名称	土堤
説明	被覆のない堤防及び敷地等の周囲にある盛土をいう。長いものは中間を省略することができる。ケバの長さは最小 1.0mm 最大 10.0mm とし表示する。
上位クラス	法面
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6102
図形区分	Integer		11：上端線 12：下端線 99：補助線
形状	GM_Curve	土堤の形状 ＜取得基準＞ 上端線、下端線及び補助線を取得 上端線は低い方を右に取得 下端線は高い方を右に取得 補助線をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

コンクリート被覆

■定義

クラス名称	コンクリート被覆
説明	道路河岸、海岸等の斜面を保護するための堅ろうな工作物のうち、コンクリート製のものをいう。周縁を描き、上縁の線に半円を配し、その内部に円点を表示する。射影幅が

	あり、長いものは中間を省略することができる。
上位クラス	法面
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6111
図形区分	Integer		0：直ヒ 11：射影部（上端線） 12：射影部（下端線） 99：内部りん形点
形状	GM_Curve	コンクリート被覆の形状 ＜取得基準＞ 直ヒは低い方を右に取得 射影部（上端線）は低い方を右に取得 射影部（下端線）は高い方を右に取得	製品仕様書に示す空間範囲内
位置	GM_Point	コンクリート被覆の位置 ＜取得基準＞ 内部りん形点をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

ブロック被覆

■定義

クラス名称	ブロック被覆
説明	斜面又は側面を保護するためのブロック製の被覆をいう。周縁を描き、上縁の線に四角を配し、その内部に円点を表示する。射影幅があり、長いものは中間を省略することができる。
上位クラス	法面
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6112
図形区分	Integer		0：直ヒ 11：射影部（上端線） 12：射影部（下端線） 99：内部りん形点
形状	GM_Curve	ブロック被覆の形状 ＜取得基準＞ 直ヒは低い方を右に取得 射影部（上端線）は低い方を右に取得 射影部（下端線）は高い方を右に取得	製品仕様書に示す空間範囲内

位置	GM_Point	ブロック被覆の位置 ＜取得基準＞ 内部りん形点をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

石積被覆

■定義

クラス名称	石積被覆
説明	斜面又は側面を保護するための石積みの被覆をいう。射影幅があり、長いものは中間を省略することができる。
上位クラス	法面
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6113
図形区分	Integer		0：直ヒ 11：射影部（上端線） 12：射影部（下端線） 99：内部りん形点
形状	GM_Curve	石積被覆の形状 ＜取得基準＞ 直ヒは低い方を右に取得 射影部（上端線）は低い方を右に取得 射影部（下端線）は高い方を右に取得	製品仕様書に示す空間範囲内
位置	GM_Point	石積被覆の位置 ＜取得基準＞ 内部りん形点をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

法面保護（網）

■定義

クラス名称	法面保護（網）
説明	盛土又は切土部の法面を網で覆っているものをいう。
上位クラス	法面
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6121

図形区分	Integer		0：外周 99：内部りん形点
範囲	GM_Surface	法面保護（網）の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
位置	GM_Point	法面保護（網）の位置 ＜取得基準＞ 内部りん形点をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

法面保護（モルタル）

■定義

クラス名称	法面保護（モルタル）
説明	モルタルで法面を覆っているものをいう。
上位クラス	法面
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6122
図形区分	Integer		0：外周 99：内部りん形点
範囲	GM_Surface	法面保護（モルタル）の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
位置	GM_Point	法面保護（モルタル）の位置 ＜取得基準＞ 内部りん形点をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

法面保護（コンクリート桝）

■定義

クラス名称	法面保護（コンクリート桝）
説明	コンクリート桝で法面を覆っているものをいう。
上位クラス	法面
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6123
図形区分	Integer		0：外周 99：内部りん形点

範囲	GM_Surface	法面保護（コンクリート桝）の範囲 ＜取得基準＞ 外周を取得（始終点座標一致）	製品仕様書に示す空間範囲内
位置	GM_Point	法面保護（コンクリート桝）の位置 ＜取得基準＞ 内部りん形点をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

構囲

■定義

クラス名称	構囲
説明	構囲とは、建物及び敷地等の周辺を区画する囲壁の類をいう。
上位クラス	土地利用等
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
形状	GM_Curve	さく及びへいの形状	製品仕様書に示す空間範囲内

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

さく（未分類）

■定義

クラス名称	さく（未分類）
説明	建物及び敷地の周辺を区画するための生け垣、鉄さく等の工作物をいう。
上位クラス	構囲
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6130
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 中心を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

落下防止さく

■定義

クラス名称	落下防止さく
説明	さくの構造、材質に関わらず落石を遮ることを目的に設置されたものをいう。
上位クラス	構囲
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6131
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 中心を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

防護さく

■定義

クラス名称	防護さく
説明	防護さくをいう。（ガードレール、ガードパイプ）
上位クラス	構囲
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6132
図形区分	Integer		26：ガードレール 27：ガードパイプ 99：ガードレール両端の被開部
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ ガードレールは道路を左に見て中心を取得 両端の被開部をデータとして取得 ガードパイプは中心を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

遮光さく

■定義

クラス名称	遮光さく
説明	光を遮ることを目的として設置されたさくをいう。
上位クラス	構囲
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6133
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 中心を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

鉄さく

■定義

クラス名称	鉄さく
説明	金属製のさくをいう。（図式分類コード 61-30）に適応しないものを取得
上位クラス	構囲
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6134
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 中心を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

生垣

■定義

クラス名称	生垣
説明	生垣、竹垣等をいう。（図式分類コード 61-30）に適応しないものを取得
上位クラス	構囲
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6136
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 中心を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

土囲

■定義

クラス名称	土囲
説明	盛土による構囲をいう。
上位クラス	構囲
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6137
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 中心を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

へい（未分類）

■定義

クラス名称	へい（未分類）
説明	建物及び敷地の周辺を区画するための囲壁をいう。
上位クラス	構囲
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6140
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 内側を右にみて中心を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

堅ろうへい

■定義

クラス名称	堅ろうへい
説明	石、コンクリート、れんが、ブロック等により作られた堅ろうな囲壁をいう。
上位クラス	構囲

抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6141
図形区分	Integer		0：片側敷地のへい 46：両側敷地のへい
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 片側に敷地がある場合は内側を右にみて中心を取得 両側に敷地がある場合は中心を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

簡易へい

■定義

クラス名称	簡易へい
説明	板、トタン等で作られた囲壁をいう。
上位クラス	構囲
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6142
図形区分	Integer		0：片側敷地のへい 46：両側敷地のへい
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 片側に敷地がある場合は内側を右にみて中心を取得 両側に敷地がある場合は中心を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

諸地

■定義

クラス名称	諸地
説明	1. 諸地とは、集落に属する区域の中で、建物以外の土地をいい、駐車場、園庭、墓地及び材料置場に区分して表示し、区域界を含む。 2. 区域界とは、諸地及び場地等のうち、特に他の区域と区分する必要のある場合で、その区域が地物縁で表示できない場合に適用する。

	3.　建設中の区域は、区域界で表示する。
上位クラス	土地利用等
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

区域界

■定義

クラス名称	区域界
説明	区域界は、場地等のうち特に他の地区と区別する必要のある場合で、その区域が地物縁で表示できない場合に適用する。
上位クラス	諸地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6201
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	区域界の形状 ＜取得基準＞ 界線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

空地

■定義

クラス名称	空地
説明	特に定められた記号のない場地をいい、建物密集地の必要な部分に表示する。
上位クラス	諸地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6211
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	空地の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

駐車場

■定義

クラス名称	駐車場
説明	車両の駐車のための場地で一般に利用可能なもの、月極駐車場等のうちおおむね図上2.0cm 平方以上のものをいう。立体駐車場は建物に記号を表示する。
上位クラス	諸地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6212
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	駐車場の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

花壇

■定義

クラス名称	花壇
説明	公園、広場等で鑑賞のために花を植えてある場所をいう。
上位クラス	諸地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6213
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	花壇の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度

園庭

■定義

クラス名称	園庭
説明	庭園、公園、宅地、道路の分離帯、工場等の周辺にある鑑賞あるいは隠ぺいのため栽培

	する灌木の集合しているところをいう。
上位クラス	諸地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6214
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	園庭の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

墓地

■定義

クラス名称	墓地
説明	墓の集合しているところをいう。
上位クラス	諸地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6215
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	墓地の位置 ＜取得基準＞ 記号代表点の点増俸を取得 作図データでは、区域線と墓碑で取得しても良い	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

材料置場

■定義

クラス名称	材料置場
説明	木材、石材、鉱石等を集積するための土地又は水面で、おおむね図上 2.0cm 平方以上のものをいう。工場等の敷地内にある材料置場は表示しない。 注記を併記する。
上位クラス	諸地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6216
図形区分	Integer		0：非区分

位置	GM_Point	材料置場の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

太陽光発電設備

■定義

クラス名称	太陽光発電設備
説明	1.太陽光発電設備は土地に設けられた、原則として長辺で図上 1cm 以上のものを表示する。外周は区域界（図式分類コード（62-01）の記号を適用する。 2.図上おおむね 3cm×3cm 以上のものについては、区域の形状によって記号を定間隔に配列して表示する。
上位クラス	諸地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6217
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	太陽光発電設備の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

場地

■定義

クラス名称	場地
説明	場地とは、読図上他の区域と区別する必要のある城跡、史跡、名勝、天然記念物、温泉、鉱泉、公園、牧場、運動場及び飛行場等の区域をいい、そのうち特に記号を定めたものを場地記号という。
上位クラス	土地利用等
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
位置	GM_Point	場地記号の位置	製品仕様書に示す空間範囲内

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

噴火口・噴気口

■定義

クラス名称	噴火口・噴気口
説明	現に噴火・噴気しているものをいう。
上位クラス	場地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6221
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

温泉・鉱泉

■定義

クラス名称	温泉・鉱泉
説明	温泉法に基づく温泉又は鉱泉の泉源をいう。注記を併記する。
上位クラス	場地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6222
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

陵墓

■定義

クラス名称	陵墓
説明	天皇又は皇族の墓が独立あるいは数個存在するもので著名なものは注記を併記する。
上位クラス	場地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6223
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性	製品仕様書に示す空間範囲内

		＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

古墳

■定義

クラス名称	古墳
説明	古代の支配階級を葬ってある盛土された墓で有名なものは注記を併記する。
上位クラス	場地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6224
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

城・城跡

■定義

クラス名称	城・城跡
説明	古城あるいはその形跡が現存しているもので著名なものは注記を併記する。
上位クラス	場地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6225
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

史跡・名勝・天然記念物

■定義

クラス名称	史跡・名勝・天然記念物
説明	文化財保護法で指定されているものをいう。
上位クラス	場地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6226
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

採石場

■定義

クラス名称	採石場
説明	土木建築用等の石材を採取する場所で、現在採掘中のものをいう。
上位クラス	場地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6231
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

土取場

■定義

クラス名称	土取場
説明	土木建築用等の土を採取する場所で、現在採掘中のものをいう。
上位クラス	場地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6232
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性	製品仕様書に示す空間範囲内

		＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

採鉱地

■定義

クラス名称	採鉱地
説明	鉱石を採掘する場所で、現在採掘中のものをいう。
上位クラス	場地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6233
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

植生

■定義

クラス名称	植生
説明	1. 植生とは、地表面の植物の種類及びその覆われている状態をいい、植生界、耕地界及び植生記号により表示する。 2. 植生の表示は、その地域の周縁を植生界等で囲み、その内部にそれぞれの植生記号を入力する。 3. 既耕地の植生記号は、植生界、耕地界及び地物で囲まれる区域の中央部に一個表示する。ただし、一個では植生の現況が明示できない場合には、その景況に応じて意匠的に表示することができる。 4. 未耕地の植生記号は、図上 4.0cm×4.0cm におおむね 2～4 個をその景況に応じて意匠的に表示する。
上位クラス	土地利用等
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

植生界

■定義

クラス名称	植生界
説明	異なった植生の区分に適用する。未耕地間の植生界は原則として表示しない。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6301
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	植生界の形状 ＜取得基準＞ 中心を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

耕地界

■定義

クラス名称	耕地界
説明	同一種類の耕地の境で、一区画の短辺が図上おおむね 2.0cm 以上のものをいう。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6302
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	耕地界の形状 ＜取得基準＞ 中心を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

田

■定義

クラス名称	田
説明	湿田、乾田及び沼田とし、季節により畑作物を栽培する田をいう。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6311

図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	田の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

はす田

■定義

クラス名称	はす田
説明	はすを栽培する土地をいう。「製品仕様書」による。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6312
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	はす田の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

畑

■定義

クラス名称	畑
説明	麦、陸稲、野菜、芝等を栽培している土地をいう。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6313
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	畑の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度

なし		

さとうきび畑

■定義

クラス名称	さとうきび畑
説明	さとうきびを栽培している土地をいう。「製品仕様書」による。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6314
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	さとうきび畑の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

パイナップル畑

■定義

クラス名称	パイナップル畑
説明	パイナップルを栽培している土地をいう。「製品仕様書」による。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6315
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	パイナップル畑の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

わさび畑

■定義

クラス名称	わさび畑
説明	わさびを栽培している土地をいう。「製品仕様書」による。
上位クラス	植生

抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6316
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	わさび畑の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

桑畑

■定義

クラス名称	桑畑
説明	桑畑は、桑を栽培している土地に適用する。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6317
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	桑畑の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

茶畑

■定義

クラス名称	茶畑
説明	茶畑は，茶を栽培している土地に適用する。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6318
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	茶畑の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点	製品仕様書に示す空間範囲内

		情報を取得	
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

果樹園

■定義

クラス名称	果樹園
説明	果樹園は、果樹を栽培している土地に適用する。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6319
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	果樹園の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

その他の樹木畑

■定義

クラス名称	その他の樹木畑
説明	その他の樹木畑は、桐、はぜ、こうぞ、庭木等を栽培している土地及び苗木畑に適用する。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6321
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	その他の樹木畑の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

牧草地

■定義

クラス名称	牧草地
説明	牧草を栽培している土地をいう。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6322
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	牧草地の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

芝地

■定義

クラス名称	芝地
説明	芝地は、芝を植えて管理している庭園、ゴルフ場及び運動場等に適用する。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6323
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	芝地の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

広葉樹林

■定義

クラス名称	広葉樹林
説明	樹高 2.0m 以上の広葉樹が密生している土地をいう。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6331
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	広葉樹林の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

針葉樹林

■定義

クラス名称	針葉樹林
説明	樹高 2.0m 以上の針葉樹が密生している土地をいう。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6332
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	針葉樹林の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

竹林

■定義

クラス名称	竹林
説明	樹高 2.0m 以上の竹が密生している土地をいう。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6333
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	竹林の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

荒地

■定義

クラス名称	荒地
説明	裸地、雑草地等の地域に適用する。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6334
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	荒地の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

はい松地

■定義

クラス名称	はい松地
説明	はい松地は、はい松又はわい性松の密生している地域に適用する。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6335
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	はい松地の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

しの地（笹地）

■定義

クラス名称	しの地（笹地）

説明	しの地は、しの又は笹の密生している地域に適用する。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6336
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	しの地の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

やし科樹林

■定義

クラス名称	やし科樹林
説明	やし科樹林は、やし科、へご科、たこのき科等の植物が密生している地域に適用する。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6337
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	やし科樹林の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

湿地

■定義

クラス名称	湿地
説明	1. 湿地は、常時水を含み、土地が軟弱で湿地性の植物が生育している土地に適用する。 2. 湿地の範囲は、植生界（地図分類コード 63-01）の記号を適用して表示する。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6338
図形区分	Integer		0：非区分

位置	GM_Point	湿地の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

砂れき地（未分類）

■定義

クラス名称	砂れき地（未分類）
説明	1. 砂れき地は、砂又はれきで覆われている土地に適用する。 2. 砂れき地は、その範囲を植生界（地図分類コード 63-01）の記号を適用して表示し、中央部に砂れき地の記号を表示する。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6340
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	砂れき地（未分類）の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

砂地

■定義

クラス名称	砂地
説明	砂で覆われている土地をいう。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6341
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	砂地の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

れき地

■定義

クラス名称	れき地
説明	れきで覆われている土地をいう。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6342
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	れき地の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

干潟

■定義

クラス名称	干潟
説明	低潮位において海面上に表れる砂泥地をいう。
上位クラス	植生
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		6345
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	干潟の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置又は記号代表点の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

地形等パッケージ

地形等

■定義

クラス名称	地形等
説明	1. 地形等とは、地表の起伏の状態をいい、等高線、変形地及び基準点に区分する。 2. 地形の起伏は等高線によって表示することを原則とし、等高線による表示が困難又は不適当な地形は変形地の記号を用いて表示する。
上位クラス	数値地形図地物
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

等高線

■定義

クラス名称	等高線
説明	1. 等高線は、計曲線、主曲線、補助曲線、特殊補助曲線及びそれらの凹地曲線に区分して表示する。 2. 等高線には、属性数値に等高線数値を格納する。
上位クラス	地形等
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
形状	GM_Curve	等高線の形状	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	等高線の注記	製品仕様書に示す空間範囲内

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

等高線（計曲線）

■定義

クラス名称	等高線（計曲線）
説明	0m の主曲線及びこれより起算して 5 本目ごとの主曲線をいう。5m ごとの等高線を表示する。等深線を含む。
上位クラス	等高線
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7101
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 等値線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞	製品仕様書に示す空間範囲内

		標高値を取得	
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

等高線（主曲線）

■定義

クラス名称	等高線（主曲線）
説明	平均海面から起算して 1m ごとの等高線をいう。等深線を含む。
上位クラス	等高線
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7102
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 等値線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 標高値を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

等高線（補助曲線）

■定義

クラス名称	等高線（補助曲線）
説明	補助曲線は、緩傾斜地又は複雑な地形を示す地域等で主曲線だけでは地形を適切に表現できない部分について、主曲線の 1/2 の間隔に表示する。等深線を含む。
上位クラス	等高線
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7103
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 等値線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内

		標高値は属性数値（単位：mm）	
注記データ	CharacterString	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 標高値を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

等高線（特殊補助曲線）

■定義

クラス名称	等高線（特殊補助曲線）
説明	主曲線の 1/4 の間隔の等高線で、補助曲線で適切な地形表現ができない部分について適用する。等深線を含む。
上位クラス	等高線
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7104
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 等値線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 標高値を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

凹地（計曲線）

■定義

クラス名称	凹地（計曲線）
説明	人工構築物との合成で生じた以外の凹地をいい、0m の主曲線及びこれより起算して 5 本目ごとの主曲線をいう。等深線を含む。
上位クラス	等高線
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7105
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性	製品仕様書に示す空間範囲内

		＜取得基準＞ 高いほうを左に見るように等値線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	
注記データ	CharacterString	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 標高値を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

凹地（主曲線）

■定義

クラス名称	凹地（主曲線）
説明	人工構築物との合成で生じた以外の凹地をいい、1m ごとの等高線をいう。等深線を含む。
上位クラス	等高線
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7106
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 高いほうを左に見るように等値線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 標高値を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

凹地（補助曲線）

■定義

クラス名称	凹地（補助曲線）
説明	人工構築物との合成で生じた以外の凹地をいい、主曲線の 1/2 間隔の等高線をいう。等深線を含む。
上位クラス	等高線
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域

地図分類コード	Integer		7107
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 高いほうを左に見るように等値線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 標高値を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

凹地（特殊補助曲線）

■定義

クラス名称	凹地（特殊補助曲線）
説明	人工構築物との合成で生じた以外の凹地をいい、主曲線の 1/4 間隔の等高線をいう。等深線を含む。
上位クラス	等高線
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7108
図形区分	Integer		0：非区分
形状	GM_Curve	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 高いほうを左に見るように等値線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 標高値を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

変形地

■定義

クラス名称	変形地
説明	変形地とは、自然によって作られた地表の起伏の状態をいい、土がけ、雨裂、急斜面、洞口、岩がけ、露岩、散岩及びさんご礁に区分して表示する。

上位クラス	地形等
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

土がけ（崩土）（真形）

■定義

クラス名称	土がけ（崩土）（真形）
説明	土砂の崩壊等によって自然にできたがけ状の急斜面をいう。頂部を示す線と射影部を示す短線を頂部から最大傾斜方向へ 2.0mm まで表示し、それ以上の射影部は下端を破線で表示する。
上位クラス	変形地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7201
図形区分	Integer		11：上端線 12：下端線 99：補助線
形状	GM_Curve	土がけ（崩土）の形状 ＜取得基準＞ 上端線、下端線及び補助線を取得 上端線は低い方を右に取得 下端線は高い方を右に取得 補助線をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

土がけ（崩土）（記号）

■定義

クラス名称	土がけ（崩土）（記号）
説明	土砂の崩壊等によって自然にできたがけ状の急斜面をいう。頂部を示す線と射影部を示す短線を頂部から最大傾斜方向へ 2.0mm まで表示し、それ以上の射影部は下端を破線で表示する。
上位クラス	変形地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域

地図分類コード	Integer		7201
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	土がけ（崩土）の位置 ＜取得基準＞ 図郭に対して平行垂直入力	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

雨裂

■定義

クラス名称	雨裂
説明	表土が雨水によって流出した裂溝の状態をいい、土がけの記号で表示する。
上位クラス	変形地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7202
図形区分	Integer		11：上端線 12：下端線 99：補助線
形状	GM_Curve	雨裂の形状 ＜取得基準＞ 上端線、下端線及び補助線を取得 上端線は低い方を右に取得 下端線は高い方を右に取得 補助線をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

急斜面

■定義

クラス名称	急斜面
説明	台地又はたい土等の周辺の傾斜が急で、等高線で表現するのが困難又は景況が明らかにならない地形をいい、土がけの記号で表示する。
上位クラス	変形地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7203
図形区分	Integer		11：上端線 12：下端線

			99：補助線
形状	GM_Curve	急斜面の形状 ＜取得基準＞ 上端線、下端線及び補助線を取得 上端線は低い方を右に取得 下端線は高い方を右に取得 補助線をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

洞口

■定義

クラス名称	洞口
説明	自然に形成された石灰洞、溶岩洞、トンネル等をいう。洞の向きに合わせて表示する。
上位クラス	変形地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7206
図形区分	Integer		0：非区分
方向	GM_Point	洞口の方向 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点と方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

岩がけ（真形）

■定義

クラス名称	岩がけ（真形）
説明	岩石地ががけ状になっている状態をいう。頂部を山型に、傾斜を示す短線を頂部から最大傾斜方向に表示する。
上位クラス	変形地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7211
図形区分	Integer		11：上端線 12：下端線 99：補助線
形状	GM_Curve	岩がけの形状	製品仕様書に示す空間範囲内

		＜取得基準＞ 上端線、下端線及び補助線を取得 上端線は低い方を右に取得 下端線は高い方を右に取得 補助線をデータとして取得	
間断区分	Integer		0：間断しない 1：間断する

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

岩がけ（記号）

■定義

クラス名称	岩がけ（記号）
説明	岩石地ががけ状になっている状態をいう。頂部を山型に、傾斜を示す短線を頂部から最大傾斜方向に表示する。
上位クラス	変形地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7211
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	岩がけの位置 ＜取得基準＞ 図郭に対して並行垂直入力	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

露岩

■定義

クラス名称	露岩
説明	一部を地表に露出する岩石をいい、河岸及び海岸等で露出している岩石を含む。
上位クラス	変形地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7212
図形区分	Integer		0：界線 99：補助記号
形状	GM_Curve	露岩の形状 ＜取得基準＞ 高度の高い方を右に見る形で界線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
方向	GM_Point	露岩の方向	製品仕様書に示す空間範囲内

		＜取得基準＞ 補助記号をデータとして取得	
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

散岩（真形）

■定義

クラス名称	散岩（真形）
説明	地表に散在する岩石をいい、岩礁を含む。
上位クラス	変形地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7213
図形区分	Integer		0：界線 99：補助記号
形状	GM_Curve	散岩の形状 ＜取得基準＞ 高度の高い方を右に見る形で界線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
方向	GM_Point	散岩の方向 ＜取得基準＞ 補助記号をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

散岩（記号）

■定義

クラス名称	散岩（記号）
説明	地表に散在する岩石をいい、岩礁を含む。
上位クラス	変形地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7213
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	散岩の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点と方向を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

さんご礁

■定義

クラス名称	さんご礁
説明	空中写真上で判読できる程度のものについてその外縁を表示する。
上位クラス	変形地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7214
図形区分	Integer		0：界線 99：補助記号
形状	GM_Curve	さんご礁の形状 ＜取得基準＞ 高度の高い方を右に見る形で界線を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
方向	GM_Point	さんご礁の方向 ＜取得基準＞ 補助記号をデータとして取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

基準点

■定義

クラス名称	基準点
説明	基準点は、三角点、水準点、多角点等、公共基準点（三角点）、公共基準点（水準点）、公共基準点（多角点等）、その他の基準点、電子基準点、公共電子基準点、標石を有しない標高点及び図化機測定による標高点をいう。
上位クラス	地形等
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
位置	GM_Point	基準点の位置	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	基準点の注記	製品仕様書に示す空間範囲内

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

三角点

■定義

クラス名称	三角点

説明	基本測量により設置された三角点をいう。盤石の亡失したものについては表示しない。 数値は半角文字
上位クラス	基準点
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7301
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 標高値を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

水準点

■定義

クラス名称	水準点
説明	基本測量により設置された水準点をいう。標石の亡失したものについては表示しない。 数値は半角文字
上位クラス	基準点
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7302
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 標高値を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

多角点等

■定義

クラス名称	多角点等
説明	基本測量により設置された基準点のうち三角点及び水準点以外のものをいう。標石の亡失したものについては表示しない。数値は半角文字
上位クラス	基準点
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7303
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 標高値を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

公共基準点（三角点）

■定義

クラス名称	公共基準点（三角点）
説明	公共測量による 1 級基準点測量及び 2 級基準点測量により設置された基準点をいう。標石の亡失したものについては表示しない。数値は半角文字
上位クラス	基準点
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7304
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 標高値を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

公共基準点（水準点）

■定義

クラス名称	公共基準点（水準点）
説明	公共測量による 1 級水準測量及び 2 級水準測量により設置された基準点をいう。標石の亡失したものについては表示しない。数値は半角文字
上位クラス	基準点
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7305
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 標高値を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

公共基準点（多角点等）

■定義

クラス名称	公共基準点（多角点等）
説明	公共測量によって設置された多角点を、特別に区別して取り扱う場合に「多角点等」に準じて用いる。数値は半角文字
上位クラス	基準点
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7306
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 標高値を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

その他の基準点

■定義

クラス名称	その他の基準点
説明	工事等の遂行のために、コンクリート杭等で堅固に作られた基準点をいう。 数値は半角文字
上位クラス	基準点
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7307
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 標高値を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

電子基準点

■定義

クラス名称	電子基準点
説明	基本測量により設置された電子基準点をいう。数値は半角文字
上位クラス	基準点
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7308
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 標高値を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

公共電子基準点

■定義

クラス名称	公共電子基準点
説明	公共測量により設置された公共電子基準点をいう。 標高数値は、公共電子基準点付属標の標高を表示する。数値は半角文字
上位クラス	基準点
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7309
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 標高値を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

標石を有しない標高点

■定義

クラス名称	標石を有しない標高点
説明	公共測量による 3 級及び 4 級基準点（三角点及び水準点）、標定点測量（簡易水準測量を含む）により、平面位置及び標高を所定の精度で測定した点をいい、必要に応じて表示する。 簡易水準点の標高は小数点以下 2 位、その他は小数点以下 1 位とする。
上位クラス	基準点
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7311
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 標高値を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

図化機測定による標高点

■定義

クラス名称	図化機測定による標高点
説明	図化機測定による標高点は必要に応じて表示する。
上位クラス	基準点
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7312
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	製品仕様書に示す空間範囲内
注記データ	CharacterString	上位クラスから継承した属性 ＜取得基準＞ 標高値を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度

なし		

その他パッケージ

その他

■定義

クラス名称	その他
説明	その他とは、その他地物の集合をいう。 対象地物：指示点
上位クラス	数値地形図地物
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

指示点

■定義

クラス名称	指示点
説明	建物記号、注記を表示する場合に、その対象物の内部に表示ができず対象とするものが特定できない場合に表示する。
上位クラス	その他
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8199
図形区分	Integer		0：非区分
位置	GM_Point	指示点の位置 ＜取得基準＞ 記号表示位置の点情報を取得	製品仕様書に示す空間範囲内
間断区分	Integer		0：間断しない

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

注記パッケージ

注記

■定義

クラス名称	注記
説明	注記とは、文字または数値による表示をいい、地域、人工物、自然物等の固有の名称、特定の記号のないものの名称及び種類又は状態を示す説明並びに標高、等高線数値等に用いる。

上位クラス	数値地形図地物
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
縦横区分	Integer	文字列の並びが縦か横かの区分	0：横書き 1：縦書き
文字列の方向	Integer	注記の表示方向を示す角度 単位：度	縦書きの場合は -135°～-45° 横書きの場合は -45°～+45°
字大	Integer	字の大きさ 単位：10 分の 1 ミリメートル	公共測量標準図式に準拠
字隔	Integer	字の間隔 単位：10 分の 1 ミリメートル	公共測量標準図式に準拠
線号	Integer	字の太さ （線号の号数を記述する）	公共測量標準図式に準拠
注記データ	CharacterString	漢字又は文字データ （JIS 第 1 及び第 2 水準）	

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

交通施設

■定義

クラス名称	交通施設
説明	交通施設とは、距離標（ｋｍ）及び距離標（m）に区分して表示する。
上位クラス	注記
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

距離標（ｋｍ）

■定義

クラス名称	距離標（ｋｍ）
説明	距離標（ｋｍ）の距離数値。
上位クラス	交通施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2255

■関連役割

名称	対象	多重度

なし		

距離標（m）

■定義

クラス名称	距離標（m）
説明	距離標（m）の距離数値。
上位クラス	交通施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		2256

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

水部

■定義

クラス名称	水部
説明	水部とは、プールを表示する。
上位クラス	注記
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

プール

■定義

クラス名称	プール
説明	プールと表示する。
上位クラス	水部
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		3404

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

水部に関する構造物等

■定義

クラス名称	水部に関する構造物等
説明	水部に関する構造物等は、護岸杭（消波ブロック）、護岸　捨石、船揚場、根固、床固　陸

	部、床固　水面下、ジャカゴ及び距離標に区分して表示する。
上位クラス	注記
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

護岸杭（消波ブロック）

■定義

クラス名称	護岸杭（消波ブロック）
説明	消波ブロックと表示する。
上位クラス	水部に関する構造物等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5213

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

護岸　捨石

■定義

クラス名称	護岸　捨石
説明	捨石と表示する。
上位クラス	水部に関する構造物等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5214

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

船揚場

■定義

クラス名称	船揚場
説明	船揚場と表示する。
上位クラス	水部に関する構造物等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5222

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

根固

■定義

クラス名称	根固
説明	根固と表示する。
上位クラス	水部に関する構造物等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5235

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

床固　陸部

■定義

クラス名称	床固　陸部
説明	床固と表示する。
上位クラス	水部に関する構造物等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5236

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

床固　水面下

■定義

クラス名称	床固　水面下
説明	床固と表示する。
上位クラス	水部に関する構造物等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5237

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

ジャカゴ

■定義

クラス名称	ジャカゴ
説明	ジャカゴと表示する。
上位クラス	水部に関する構造物等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5238

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

距離標

■定義

クラス名称	距離標
説明	距離標の距離数値。
上位クラス	水部に関する構造物等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5255

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

量水標

■定義

クラス名称	量水標
説明	量水標の距離数値。
上位クラス	水部に関する構造物等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		5256

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

等高線数値

■定義

クラス名称	等高線数値
説明	1. 等高線数値とは、等高線（計曲線）・等高線（主曲線）・等高線（補助曲線）・等高線（特殊補助曲線）・凹地（計曲線）・凹地（主曲線）・凹地（補助曲線）及び凹地（特殊補助曲線）に区分して表示。 2. 数値は、主として計曲線、補助曲線及び凹地を示す曲線に表示する。ただし、平坦地で読図上必要な場合は、主曲線に表示することができる。

	3. 数値は、地形の表現が妨げられない位置に表示し、曲率の大きい尾根及び谷線上には表示しない。 4. 数値は、等高線を間断し、等高線と字列の中心を一致させて表示する。 5. 表示密度は、基準点を含めて、図上 10cm×10cm に 10 個を標準とする。
上位クラス	注記
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

等高線（計曲線）

■定義

クラス名称	等高線（計曲線）
説明	等高線（計曲線）の数値。
上位クラス	等高線数値
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7101

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

等高線（主曲線）

■定義

クラス名称	等高線（主曲線）
説明	等高線（主曲線）の数値。
上位クラス	等高線数値
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7102

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

等高線（補助曲線）

■定義

クラス名称	等高線（補助曲線）
説明	等高線（補助曲線）の数値。
上位クラス	等高線数値
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7103

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

等高線（特殊補助曲線）

■定義

クラス名称	等高線（特殊補助曲線）
説明	等高線（特殊補助曲線）の数値。
上位クラス	等高線数値
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7104

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

凹地（計曲線）

■定義

クラス名称	凹地（計曲線）
説明	凹地（計曲線）の数値。
上位クラス	等高線数値
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7105

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

凹地（主曲線）

■定義

クラス名称	凹地（主曲線）
説明	凹地（主曲線）の数値。
上位クラス	等高線数値
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7106

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

凹地（補助曲線）

■定義

クラス名称	凹地（補助曲線）
説明	凹地（補助曲線）の数値。
上位クラス	等高線数値
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7107

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

凹地（特殊補助曲線）

■定義

クラス名称	凹地（特殊補助曲線）
説明	凹地（特殊補助曲線）の数値。
上位クラス	等高線数値
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7108

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

基準点等

■定義

クラス名称	基準点等
説明	1. 基準点等とは、三角点・水準点・多角点・公共基準点（三角点）・公共基準点（水準点）・公共基準点（多角点）・その他基準点・電子基準点・公共電子基準点・標石を有しない標高点及び図化標高点に区分する。 2. 標高数値は、記号の右側に表示する。ただし、その注記位置が他の重要な地物と重複する場合は、適宜移動して表示することができる。
上位クラス	注記
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

三角点

■定義

クラス名称	三角点
説明	三角点の数値。
上位クラス	基準点等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7301

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

水準点

■定義

クラス名称	水準点
説明	水準点の数値。
上位クラス	基準点等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7302

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

多角点

■定義

クラス名称	多角点
説明	多角点の数値。
上位クラス	基準点等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7303

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

公共基準点（三角点）

■定義

クラス名称	公共基準点（三角点）
説明	公共基準点（三角点）の数値。
上位クラス	基準点等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7304

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

公共基準点（水準点）

■定義

クラス名称	公共基準点（水準点）
説明	公共基準点（水準点）の数値。
上位クラス	基準点等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7305

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

公共基準点（多角点）

■定義

クラス名称	公共基準点（多角点）
説明	公共基準点（多角点）の数値。
上位クラス	基準点等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7306

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

その他基準点

■定義

クラス名称	その他基準点
説明	その他基準点の数値。
上位クラス	基準点等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7307

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

電子基準点

■定義

クラス名称	電子基準点
説明	電子基準点の数値。
上位クラス	基準点等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7308

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

公共電子基準点

■定義

クラス名称	公共電子基準点
説明	公共電子基準点の数値。
上位クラス	基準点等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7309

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

標石を有しない標高点

■定義

クラス名称	標石を有しない標高点
説明	標石を有しない標高点の数値。
上位クラス	基準点等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7311

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

図化標高点

■定義

クラス名称	図化標高点
説明	図化標高点の数値。
上位クラス	基準点等

抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		7312

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

行政区画

■定義

クラス名称	行政区画
説明	1. 行政区画とは、市・東京都の区、町・村・指定都市の区及び市町村の飛地に区分して表示する。 2. 行政名は、都道府県（北海道の支庁を含む）名及び郡の名称を除きすべて表示する。 3. 図上の面積が狭小で、規定の字大を用いることが困難な場合は、適宜字大を小さくして注記することができる。 4. 市町村の飛地の名称は、市町村の名称に続けて「飛地」を付して表示する。
上位クラス	注記
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

市・東京都の区

■定義

クラス名称	市・東京都の区
説明	市・東京都の区の名称。
上位クラス	行政区画
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8110

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

町・村・指定都市の区

■定義

クラス名称	町・村・指定都市の区
説明	町・村・指定都市の区の名称。
上位クラス	行政区画
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8111

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

市町村の飛地

■定義

クラス名称	市町村の飛地
説明	市町村の飛地の名称。
上位クラス	行政区画
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8112

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

居住地名

■定義

クラス名称	居住地名
説明	1. 居住地名とは、大区域、大字・町・丁目、小字・丁目、通り、その他の地名（大）、その他の地名（中）及びその他の地名（小）に区分して表示する。 2. 地方自治法又は住居表示に関する法律に基づき、大字、町等の名称が定められた場合は、その名称を省略することなく表示する。なお、市街地等において、狭小な区域に字数の多い名称がある場合は、字大を 3.0mm として表示することができる。 3. 大区域は、旧行政名等が大字の上に公称として呼称されているものに適用する。 4. 居住地名が同じ呼称の一大字、一小字で構成される場合は、大字名のみを表示する。なお、異呼称の場合には、地域Ⅱの注記法により、小字名をその集落に近い方に表示する。 5. 大字に 2 個以上の小字がある場合には、小字名をそれぞれの区域に表示し、さらに大字名をその中央に表示する。 6. 市街地等の狭長な地域又は街区が、丁目、条又は通りにより縦横に区画された場合は線状対象物の注記法で表示することができる。
上位クラス	注記
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

大区域

■定義

クラス名称	大区域
説明	大区域の名称。
上位クラス	居住地名
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8113

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

大字・町・丁目

■定義

クラス名称	大字・町・丁目
説明	大字・町・丁目の名称。
上位クラス	居住地名
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8114

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

小字・丁目

■定義

クラス名称	小字・丁目
説明	小字・丁目の名称。
上位クラス	居住地名
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8115

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

通り

■定義

クラス名称	通り
説明	通りの名称。
上位クラス	居住地名

抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8116

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

その他の地名（大）

■定義

クラス名称	その他の地名（大）
説明	その他の地名（大）の名称。
上位クラス	居住地名
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8117

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

その他の地名（中）

■定義

クラス名称	その他の地名（中）
説明	その他の地名（中）の名称。
上位クラス	居住地名
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8118

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

その他の地名（小）

■定義

クラス名称	その他の地名（小）
説明	その他の地名（小）の名称。
上位クラス	居住地名
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8119

■関連役割

名称	対象	多重度

なし		

交通施設

■定義

クラス名称	交通施設
説明	1. 交通施設とは、道路の路線名、道路施設・坂・峠・インターチェンジ等、鉄道の路線名、鉄道施設・駅・操車場・信号所、橋及びトンネルに区分して表示する。 2. 道路の名称は、高速道路、一般国道、有料道路及び都道府県道については、原則としてすべて表示し、街道、通り、専用道路等については、一般によく用いられている名称がある場合に表示する。 3. 一般国道は、「国道○○号」等と表示し、著名な街道名を併記する場合は、線状対象物の併記の注記法により表示する。ただし、国道の注記における文字の配列は道路に直立するようにする。 4. 都道府県道等は、「主要地方道○○・○○線」「○○道○○線」等と表示する。 5. 坂、峠、橋等の名称は、著名なもの又は用図上重要なものについて表示する。 6. トンネルの名称は、小対象物の注記法によりトンネルの出入口に表示する。ただし、一見して同じトンネルの出入口と判断できる場合には、いずれか一方に注記するものとする。 7. 高速道路のインターチェンジ等は略称を注記する。 8. 鉄道は、固有の名称に従って、「○○鉄道」「○○鉄道○○線」等と注記する。ただし、特に字数の多い場合でそのまま注記することが不適当と認められるものについては、略称を表示することができる。 9. 駅の名称は、すべて表示する。旅客駅は小対象物の注記法により、「○○駅」と表示する。貨物駅、操車場及び信号所の名称は、その景況に従い、小対象物又は地域の注記法により表示する。
上位クラス	注記
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

道路の路線名

■定義

クラス名称	道路の路線名
説明	道路の路線名の名称。
上位クラス	交通施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8121

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

道路施設・坂・峠・インターチェンジ等

■定義

クラス名称	道路施設・坂・峠・インターチェンジ等
説明	道路施設・坂・峠・インターチェンジ等の名称。
上位クラス	交通施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8122

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

鉄道の路線名

■定義

クラス名称	鉄道の路線名
説明	鉄道の路線名の名称。
上位クラス	交通施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8123

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

鉄道施設・駅・操車場・信号所

■定義

クラス名称	鉄道施設・駅・操車場・信号所
説明	鉄道施設・駅・操車場・信号所の名称。
上位クラス	交通施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8124

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

橋

■定義

クラス名称	橋
説明	橋の名称。
上位クラス	交通施設

抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8125

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

トンネル

■定義

クラス名称	トンネル
説明	トンネルの名称。
上位クラス	交通施設
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8126

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

建物

■定義

クラス名称	建物
説明	1. 建物とは、建物の名称及び建物の付属物に区分して表示する。 2. 建物の名称は、表示の対象により小対象物又は地域の注記法により表示する。 3. 建物は、固有名を表示するのを原則とする。ただし、特に字数の多い場合でそのまま注記することが不適当と認められるものについては、略称を表示することができる。
上位クラス	注記
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

建物の名称

■定義

クラス名称	建物の名称
説明	建物の名称。
上位クラス	建物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8131

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

建物の付属物

■定義

クラス名称	建物の付属物
説明	建物の付属物の名称。
上位クラス	建物
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8134

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

小物体

■定義

クラス名称	小物体
説明	1. 小物体とは、マンホール、電柱及びその他の小物体に区分して表示する。 2. 小物体の名称は、著名なもの及び用図上重要なものについて、固有名又は種類を小対象物の注記法により表示する。
上位クラス	注記
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

マンホール

■定義

クラス名称	マンホール
説明	マンホールの名称。
上位クラス	小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8140

■関連役割

名称	対象	多重度

なし		

電柱

■定義

クラス名称	電柱
説明	電柱の名称。
上位クラス	小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8141

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

その他の小物体

■定義

クラス名称	その他の小物体
説明	その他の小物体の名称。
上位クラス	小物体
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8142

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

水部

■定義

クラス名称	水部
説明	1. 水部とは、河川・内湾・港、岬・崎・鼻・岩礁、河岸・河原・洲・滝・浜・磯、山・島、水部施設・ダム及び地下水部に区分して表示する。 2. 河川の名称は、線状対象物の注記法により表示する。 3. 図郭隅等で線状対象物として表示できない河川については、小対象物又は地域の注記法で表示することができる。 4. 湖、池及び沼の名称は、その形状及び広さにより小対象物又は地域の注記法で表示する。 5. 海湾の名称は、その呼称される範囲が比較的狭い内湾等に限り、その形状及び広さにより、小対象物又は地域の注記法で表示する。 6. 島の名称は、その形状又は大きさにより、小対象物又は地域の注記法で表示する。島の名称と島における唯一の居住地名が同名であり、かつ、島の形状又は大きさにより双方の表示位置が近接する場合には、居住地名をもって島の名称を兼ねることができる。 7. せき、水門、ダム、渡船発着所等の名称は、その規模に応じて、小対象物又は線状対象物の注記法で表示する。

上位クラス	注記
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

河川・内湾・港

■定義

クラス名称	河川・内湾・港
説明	河川・内湾・港の名称。
上位クラス	水部
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8151

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

岬・崎・鼻・岩礁

■定義

クラス名称	岬・崎・鼻・岩礁
説明	岬・崎・鼻・岩礁の名称。
上位クラス	水部
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8151

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

河岸・河原・洲・滝・浜・磯

■定義

クラス名称	河岸・河原・洲・滝・浜・磯
説明	河岸・河原・洲・滝・浜・磯の名称。
上位クラス	水部
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8151

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

山・島

■定義

クラス名称	山・島
説明	山・島の名称。
上位クラス	水部
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8151

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

水部施設・ダム

■定義

クラス名称	水部施設・ダム
説明	水部施設・ダムの名称。
上位クラス	水部
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8152

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

地下水部

■定義

クラス名称	地下水部
説明	地下水部の名称。
上位クラス	水部
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8153

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

土地利用等

■定義

クラス名称	土地利用等
説明	1.　土地利用等とは、法面・構囲、諸地・場地・公園・牧場・飛行場・運動場・ゴルフ

	場等、及び植生に区分して表示する。 2. 諸地・場地の名称は、地域の注記法により表示する。ただし、図上の面積が狭小等のためこれによることが適当でない場合は、小対象物又は線状対象物の注記法により表示することができる。
上位クラス	注記
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

法面・構囲

■定義

クラス名称	法面・構囲
説明	法面・構囲の名称。
上位クラス	土地利用等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8161

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

諸地・場地・公園・牧場・飛行場・運動場・ゴルフ場等

■定義

クラス名称	諸地・場地・公園・牧場・飛行場・運動場・ゴルフ場等
説明	諸地・場地・公園・牧場・飛行場・運動場・ゴルフ場等の名称。
上位クラス	土地利用等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8162

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

植生

■定義

クラス名称	植生
説明	植生の名称。
上位クラス	土地利用等
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8163

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

山地

■定義

クラス名称	山地
説明	1. 山地とは、山、尖峰・丘・塚及び谷・沢に区分して表示する。 2. 山、丘、尖峰等は、著名なもの又は用図上重要なものについて、その頂上部に対して小対象物及び地域の注記法により表示する。 3. 谷及び沢の名称は、線状対象物の注記法により、その字列の中心が谷線上にあるよう表示する。ただし、流水がある場合は、水部 2,3 の規定に準じて表示する。
上位クラス	注記
抽象／具象	抽象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
なし			

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

山

■定義

クラス名称	山
説明	山の名称。
上位クラス	山地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8171

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

尖峰・丘・塚

■定義

クラス名称	尖峰・丘・塚
説明	尖峰・丘・塚の名称。
上位クラス	山地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域

地図分類コード	Integer		8171

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

谷・沢

■定義

クラス名称	谷・沢
説明	谷・沢の名称。
上位クラス	山地
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8171

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

説明注記

■定義

クラス名称	説明注記
説明	説明注記は、地図記号のみでは状況及び種類が明瞭でない場合に、その種類に応じて小対象物、地域又は線状対象物の注記法により表示する。
上位クラス	注記
抽象／具象	具象

■属性

名称	データ型	説明	定義域
地図分類コード	Integer		8181

■関連役割

名称	対象	多重度
なし		

5. 参照系

5.1. 座標参照系

参照系識別子：JGD2011, TP／5 (X,Y)

5.2. 時間参照系

参照系識別子：GC / JST

※年月日はグレゴリオ暦、時分秒は日本標準時

6. データ品質

6.1. 品質要求

データ品質に対する要求事項を示す。

データ品質要素	データ品質副要素	データ品質適用範囲（上位型の地物は、その下位方の地物も適用範囲に含む）	データ品質評価尺度		データ品質評価手法	
			定義	適合品質水準	検査の種類	手順
完全性	過剰	行政界、基準点（図化機測定による標高点を除く）	データ集合（地図情報レベル 1000 データ）と、参照データ（行政区域の元資料、座標成果）に含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行い、対応が成立した個数を数え、データ集合内に存在する過剰なデータ（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。 ・参照データと対応関係がとれない地物インスタンスがデータ集合内に存在する場合。 ・データ集合内に同一の地物インスタンスが重複して存在する場合。本体を除き、重複している余分なデータの個数をすべてエラーとして数える。 誤率（%）＝（過剰なデータ数／参照データに含まれるデータの総数）×100	過剰なデータの割合：0%	全数検査	①地物型の識別ができるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。 ②データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。 ③計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 誤率＝0%　であれば“合格” 誤率＞0%　であれば“不合格”
		道路施設、鉄道施設、建物、水域（河川・湖池等）	データ集合（地図情報レベル 1000 データ）を 10m メッシュの区域に分割し、検査対象となるすべての 10m メッシュに対する、過剰なデータを含む不良なメッシュの割合（誤率）を計算する。 10m メッシュの良不良の判定は、10m メッシュごとにデータ集合と参照データ（空中写真、現地調査資料、既成図原図等の元資料）に含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行い、次の場合、不良なメッシュとする。 ・参照データ（空中写真、現地調査資料、既成図原図等）と対応関係がとれない地物インスタンスが一つ以上、10m メッシュ内に存在する場合。 ・10m メッシュ内に同一の地物インスタンスが重複して存在する場合。 ・応用スキーマの地物の定義（取得基準）に適合しないデータが当該地物として作成されている場合。但し、空間データの構成上必要と判断された上で作成されているものは、過剰なデータとみなさない。 ・過剰なデータ（地物インスタンス）が複数の 10m メッシュにまたがる場合は、関係する 10m メッシュすべてを不良と判定する。 誤率（%）＝（不良な 10m メッシュ数／検査した 10m メッシュの総数）×100	過剰なデータを含む不良な 10m メッシュの割合：5%以内	抜取検査	①地物型の識別ができるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。 ②データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。 ③ロットを1000図郭単位で分割し、さらに東西100m、南北100mのメッシュ（0.01km²/メッシュ）の検査単位に分割する。 ④ロットごとに、ロット全体の面積の 2%の検査単位を抽出する。 無作為抽出は、100m メッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。 ・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータ（地物インスタンス）を含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること※。（※修正の場合） ⑤100m×100m の検査単位を 10m×10m の 100 個の 10m メッシュに分割し、データ品質評価尺度に基づき、10m メッシュの良／不良を判定する。 10m メッシュの範囲にエラーがなければ “良” 10m メッシュの範囲にエラーが 1 件以上あれば “不良” ⑥データ品質評価尺度に基づき、サンプルの誤率を計算する。 ⑦計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準≧誤率”であれば“合格 “適合品質水準＜誤率”であれば“不合格” 但し、一つの 100m メッシュに適合品質水準を越える 10m メッシュが存在する場合（不良な 10m メッシュが特定の地域に偏って存在する場合）は、たとえ検査単位全体で適合品質水準を満たしたとしても、不合格とする。
		道路、鉄道、建物、建物付属物、小物体、水部、水部の構造物、構囲等、場地、植生、変形地		過剰なデータを含む不良な 10m メッシュの割合：10%以内	抜取検査	

完全性	過剰	等高線	検査対象範囲のデータ集合（地図情報レベル 1000 データ）内に存在する等高線の過剰なデータ（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。 ・同じ計曲線を表すデータが重複して存在する場合、計曲線の過剰なデータとして、その本数（1 本を越えた本数）を数える。 ・計曲線と計曲線の間に 5 本以上の主曲線が存在する場合、主曲線の過剰なデータとして、その本数（4 本を越えた本数）を数える。 ・主曲線と主曲線の間に 2 本以上の補助曲線が存在する場合、補助曲線の過剰なデータとして、その本数（1 本を越えた本数）を数える。 誤率（%）＝（過剰なデータ数／本来作成すべき等高線のデータ数）×100	等高線の過剰なデータの割合：10%以内	抜取検査	①適用範囲に含まれるデータ（等高線，地図記号又は注記）を表示又は出力する。 ②データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。 ③ロットを 1000 図郭単位で分割し、さらに東西 100m、南北 100m のメッシュ（0.01k ㎡/メッシュ）の検査単位に分割する。 ④ロットごとに、ロット全体の面積の 2%の検査単位を抽出する。 無作為抽出は、100m メッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。 ・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータ（等高線，地図記号又は注記）を含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること（等高線は、この限りではない）。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること※。（※修正の場合） ⑤データ品質評価尺度に基づき、100m メッシュ内のデータをすべて検査し、サンプルの誤率を計算する。 ⑥計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準≧誤率”であれば“合格 “適合品質水準＜誤率”であれば“不合格”
		地図記号、地図情報レベル 1000 注記	データ集合（地図情報レベル 1000 データ）と、参照データ（監督員が真とみなす入力基図又は記号・注記の一覧等）に含まれる記号及び注記データ同士の一対一の比較を行い、対応が成立した個数を数え、データ集合内に存在する過剰なデータ（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。 ・参照データ（監督員が真とみなす入力基図又は記号・注記の一覧等）と対応関係がとれない余分な記号及び注記がデータ集合内に存在する場合。 ・地物インスタンスとの関連をもたない記号及び注記が、データ集合内に存在する場合。 誤率（%）＝（過剰なデータ数／参照データに含まれるデータの総数）×100	記号及び注記の過剰なデータの割合：10%以内	抜取検査	

<table>
<tr><th rowspan="2">データ品質要素</th><th rowspan="2">データ品質副要素</th><th rowspan="2">データ品質適用範囲（上位型の地物は、その下位方の地物も適用範囲に含む）</th><th colspan="2">データ品質評価尺度</th><th colspan="2">データ品質評価手法</th></tr>
<tr><th>定義</th><th>適合品質水準</th><th>検査の種類</th><th>手順</th></tr>
<tr><td rowspan="3">完全性</td><td rowspan="3">漏れ</td><td>行政界、基準点（図化機測定による標高点を除く）</td><td>データ集合（地図情報レベル 1000 データ）と参照データ（行政区域の元資料、座標成果）に含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行い、対応が成立した個数を数え、データ集合から漏れているデータ（エラー）の割合（誤率）を計算する。
次の場合、エラーとする。
・参照データと対応すべき地物インスタンスがデータ集合内に存在しない場合。
誤率（%）＝（漏れのデータ数／参照データに含まれるデータの総数）×100</td><td>データの漏れの割合：0%</td><td>全数検査</td><td>①地物型の識別ができるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示する。
②データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。
③計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。
誤率＝0%であれば“合格”
誤率＞0%であれば“不合格”</td></tr>
<tr><td>道路施設、鉄道施設、建物、水域（河川・湖池等）</td><td rowspan="2">データ集合（地図情報レベル 1000 データ）を 10m メッシュの区域に分割し、検査対象となるすべての 10m メッシュに対する、データの漏れを含む不良なメッシュの割合（誤率）を計算する。
10m メッシュの良不良の判定は、10m メッシュごとにデータ集合と参照データ（空中写真、現地調査資料、既成図原図等の元資料）に含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行い、次の場合、不良なメッシュとする。
・参照データ（空中写真、現地調査資料等の元資料）と対応すべき地物インスタンスが､10m メッシュ内に存在しない場合。取得基準に適合するデータの欠落は、理由の如何に関わらず漏れのデータとして、その個数を数える。
・複数の 10m メッシュにまたがるデータ（地物インスタンス）が漏れている場合は、関係する 10m メッシュすべてを不良と判定する。
誤率（%）＝（不良な 10m メッシュ数／検査した 10m メッシュの総数）×100</td><td>データの漏れを含む不良な 10m メッシュの割合：5%以内</td><td>抜取検査</td><td rowspan="2">①地物型の識別ができるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。
②データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。
③ロットを 1000 図郭単位で分割し、さらに東西 100m、南北 100m のメッシュ（0.01k ㎡/メッシュ）の検査単位に分割する。
④ロットごとに、ロット全体の面積の 2%の検査単位を抽出する。
ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。
・海、河川等の白部でないメッシュであること。
・検査対象のデータ（地物インスタンス）を含むメッシュであること。
・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。
・修正量の多い範囲を含むメッシュであること※。（※修正の場合）
⑤100m×100m の検査単位を 10m×10m の 100 個の 10m メッシュに分割し、データ品質評価尺度に基づき、10m メッシュの良／不良を判定する。
10m メッシュの範囲にエラーがなければ “良”
10m メッシュの範囲にエラーが 1 件以上あれば “不良”
⑥データ品質評価尺度に基づき、サンプルの誤率を計算する。
⑦計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。
“適合品質水準≧誤率”であれば“合格
“適合品質水準＜誤率”であれば“不合格”
但し、一つの 100m メッシュに適合品質水準を越える 10m メッシュが存在する場合（不良な 10m メッシュが特定の地域に偏って存在する場合）は、たとえ検査単位全体で適合品質水準を満たしたとしても、不合格とする。</td></tr>
<tr><td>道路、鉄道、建物、建物付属物、小物体、水部、水部の構造物、構囲等、場地、植生、変形地</td><td>データの漏れを含む不良な 10m メッシュの割合：10%以内</td><td>抜取検査</td></tr>
</table>

完全性	漏れ	等高線	検査対象範囲のデータ集合（地図情報レベル 1000 データ）から漏れている等高線データ（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。 ・標高差±20m の等高線の間に、計曲線が存在していない場合。 ・計曲線と計曲線の間に 3 本以下の主曲線しか存在しない場合、主曲線データの漏れとして、その本数を数える（例えば 3 本であればエラーは 1 つ、2 本であればエラーは 2 つとなる。）。 誤率（%）＝（漏れのデータ数／本来作成すべき等高線のデータ数）×100	等高線データの漏れの割合：10%以内	抜取検査	①地物型が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（等高線，地図記号又は注記）を表示又は出力する。 ②データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。 ③ロットを 1000 図郭単位で分割し、さらに東西 100m、南北 100m のメッシュ（0.01k ㎡/メッシュ）の検査単位に分割する。 ④ロットごとに、ロット全体の面積の 2%の検査単位を抽出する。 無作為抽出は、100m メッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。 ・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータ（等高線，地図記号又は注記）を含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること（等高線は、この限りではない）。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること※。（※修正の場合） ⑤データ品質評価尺度に基づき、100m メッシュ内のデータをすべて検査し、サンプルの誤率を計算する。 ⑥計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準≧誤率”であれば“合格 “適合品質水準＜誤率”であれば“不合格”

完全性	漏れ	地図記号、地図情報レベル 1000 注記	データ集合（地図情報レベル 1000 データ）と、参照データ（監督員が真とみなす入力基図又は記号・注記の一覧等）に含まれる記号及び注記データ同士の一対一の比較を行い、対応が成立した個数を数え、データ集合から漏れているデータ（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。 ・参照データ（監督員が真とみなす入力基図又は記号・注記の一覧等）とする記号及び注記がデータ集合内に存在しない場合。 誤率（%）＝（漏れのデータ数／参照データに含まれるデータの総数）×100	記号及び注記データの漏れの割合：10%以内	抜取検査	①地物型が識別できるように、図化機測定による標高点と、基準点及び等高線数値の注記のデータを表示又は出力する。 ②データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。 ③ロットを 1000 図郭単位で分割し、さらに東西 100m、南北 100m のメッシュ（0.01k ㎡/メッシュ）の検査単位に分割する。 ④ロットごとに、ロット全体の面積の 2%の検査単位を抽出する。 無作為抽出は、100m メッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。 ・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータ（図化機測定による標高点）を含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること※。（※修正の場合） ⑤データ品質評価尺度に基づき、100m メッシュ内のデータをすべて検査し、サンプルの誤率を計算する。 ⑥計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準≧誤率”であれば“合格 “適合品質水準＜誤率”であれば“不合格”
		図化機測定による標高点	検査対象範囲のデータ集合（地図情報レベル 1000 データ）から漏れている図化機測定による標高点データ（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。 ・（図上 10cm×10cm）に分割したメッシュ内に含まれる図化機測定による標高点データが 6 点に満たない場合、漏れのデータとして、その個数を数える。 ・（図上 10cm×10cm）に分割したメッシュ内に含まれる図化機測定による標高点、基準点及び等高線数値の注記を合わせた個数が 10 点に満たない場合、図化機測定による標高点の漏れとして、その個数を数える。 誤率（%）＝（漏れのデータ数／検査対象範囲に存在すべき図化機測定による標高点のデータ数）×100	図化機測定による標高点データの漏れの割合：10%以内		

データ品質要素	データ品質副要素	データ品質適用範囲（上位型の地物は、その下位方の地物も適用範囲に含む）	データ品質評価尺度		データ品質評価手法	
			定義	適合品質水準	検査の種類	手順
論理一貫性	書式一貫性	データ集合全体	数値地形図空間データの書式である DM フォーマットとして、その記載方法に誤りがあってはならない。 ･数値地形図データファイルデータのフォーマット検査	エラーの割合:0%	全数検査	数値地形図データファイル形式の仕様に適合しているか検査プログラムで検査 データ集合のファイルの書式が文法（構文）に適合しているか、検査プログラムによって評価する。一つ以上のエラーがあれば、“不合格”とする。
	概念一貫性	データ集合全体	数値地形図空間データ製品仕様書「応用スキーマ」に規定された内容でデータが作成されていなければならない。 ･数値地形図データファイルデータのインデックスレコード検査	矛盾の割合：0%	全数検査	図郭レコードが指示したとおり作成されているか検査（隣接する図郭がある場合に検査する） インデックスレコードと図郭レコードの整合性の検査（規程のレコードとする） 応用スキーマの規定とデータ集合に矛盾がないか、検査プログラムによって検査する。一つ以上のエラーがあれば、“不合格”とする。
	定義域一貫性	データ集合全体	地物属性の値が､応用スキーマに規定される定義域の範囲に含まれていない場合､その個数をエラーとして数え、その割合（誤率）を計算する。 誤率（%）＝（定義域外の値をもつ地物属性の数／データ集合内の地物属性の総数）×100 ・数値地形図データファイルデータのコード検査	定義域一貫性のエラーの割合:0%	全数検査	主題属性の定義域並びに地物の空間及び時間範囲の定義域の中にあるか検査プログラムで検査 数値地形図データファイル変換検査（定義されていない DM コード･レコードで取得されていないか･変換漏れがないかの検査） 属性の値が、主題属性の定義域並びに地物の空間及び時間範囲の定義域の中にあるか、検査プログラムによって検査する。一つ以上のエラーがあれば、“不合格”とする。
	位相一貫性	データ集合全体	データ集合（数値地形図空間データ）がもつ位相属性及び位相を含む幾何属性の一貫性を検査し､エラーの割合（誤率）を計算する。 誤率（%）＝（位相一貫性のエラーの数／検査対象となるアイテムの総数）×100 ・2 重取得データの検査 ・標高点の検査、点要素の重複検査 ・等高線の検査 ・同一要素の交差検査、自己交差の検査 ・面データタイプの終始点座標一致の検査 ・異なる要素の交差の検査 ・図郭間接合の検査 ・射影部の併合検査 ・注記書式検査	位相一貫性のエラーの割合:0%	全数検査	図形同士の位置関係の一貫性が保たれているかを検査プログラムで以下の内容を検査 ・要素内の二重点の検査（すべての点が同一座標（XYZ）である場合や次の点が同一座標（XY）である場合に抽出 ・線・面の重複検査（同一コードにおける完全重複・同一コードにおける一部重複） ・同一要素における折り返し ・点要素チェック（同一座標（XY）である場合や標高値が 3 次元要素を検査） ・等高線チェック（異なる標高値を持つ等高線や標高値に端数がある計曲線・主曲線、標高値が 0.0 の等高線、等高線の分岐がないかを検査） ・同一要素の交差検査（等高線同士、建物同士、注記同士等の検査） ・自己交差の検査（自己交差（XY）の検査を行う。 ・終始点座標一致チェック（データ取得基準で終始点座標一致する地物を対象に検査） ・交差チェック（交差対象としないオブジェクトが交差していないかの検査） ・図郭間接合チェック（図郭外データ、図郭上のデータ、図郭間接合（XYZ）を検査） ・射影部チェック（人工斜面、被覆の上端、下端がノードマッチしているか検査） ・注記チェック（注記の字隔、字大、角度の検査） ※ただし、地形の表現及びデータ構造上問題がないと判断した場合、OK エラーとして取り扱うことができる。 位置の関係の一貫性が保たれているか、検査プログラムによって検査する。一つ以上のエラーがあれば、“不合格”とする。

データ品質要素	データ品質副要素	データ品質適用範囲（上位型の地物は、その下位方の地物も適用範囲に含む）	データ品質評価尺度		データ品質評価手法	
			定義	適合品質水準	検査の種類	手順
位置正確度	絶対正確度	基準点（図化機測定による標高点を除く） ※座表成果がある地物	データ集合（地図情報レベル 1000 データ）内の位置の座標と、より正確度の高い参照データの座標との誤差の標準偏差を計算する（誤差の母平均は、0 とする。）。但し、遮蔽部分（不可視のデータ）は検査対象としない。	座標成果との標準偏差：0m [単位：メートル]	全数検査	①データ品質評価尺度に基づき、適用範囲すべてのデータをサンプルとし、標準偏差を計算する。 ②計算した標準偏差と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 標準偏差＝0m であれば“合格” 標準偏差＞0m であれば“不合格”
		道路、鉄道、建物、建物付属物、小物体、水部、水部の構造物、構囲等、場地、植生、変形地	■水平位置の誤差の標準偏差 標準偏差 ＝ $\sqrt{((1/n-1)\Sigma((xi-Xi)^2+(yi-Yi)^2))}$ xi：データ集合内の検査対象のデータの位置の X 座標 yi：データ集合内の検査対象のデータの位置の Y 座標 Xi：より正確度の高いデータの位置の X 座標 Yi：より正確度の高いデータの位置の Y 座標 n：サンプル数 ■標高の誤差の標準偏差 標準偏差 ＝ $\sqrt{((1/n-1)\Sigma((hi-Hi)^2)}$ hi：データ集合内の検査対象のデータの標高値 Hi：より正確度の高いデータの標高値	水平位置の標準偏差：1.00m 以内 [単位：メートル] 数値地形図データ修正の精度	抜取検査	①地物型が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。 ②データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。 ③ロットを 1000 図郭単位で分割し、さらに東西 100m、南北 100m のメッシュ（0.01k ㎡/メッシュ）の検査単位に分割する。 ④ロットごとに、ロット全体の面積の 2%の検査単位を抽出する。 無作為抽出は、100m メッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。 ・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータを含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること※。（※修正の場合） ⑤100m メッシュごとに明瞭な 21 辺以上（2 点以上／辺）を抽出する。 ⑥抽出した位置の座標と再モデル観測法により抽出した位置の座標の誤差を測定する。 ⑦データ品質評価尺度に基づき、サンプル（データ集合内の検査対象の座標すべて）の誤差の標準偏差を計算する。 ⑧計算した標準偏差と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準≧標準偏差”であれば“合格 “適合品質水準＜標準偏差”であれば“不合格” 但し、100m メッシュ単位で計算した標準偏差が適合品質水準を越える場合（特定の地域の標準偏差に偏りがある場合）は、たとえ検査単位全体で適合品質水準を満たしたとしても、不合格とする。

		図化機測定による標高点		標高の標準偏差：0.5m 以内［単位：メートル］ 数値地形図データ修正の精度	抜取検査	①地物型が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。 ②データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。 ③ロットを 1000 図郭単位で分割し、さらに東西 100m、南北 100m のメッシュ（0.01k ㎡/メッシュ）の検査単位に分割する。 ④ロットごとに、ロット全体の面積の 2%の検査単位を抽出する。 無作為抽出は、100m メッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する。(適当なメッシュとなるまで繰り返す)。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。 ・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータを含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること※。(※修正の場合) ⑤100m メッシュごとに明瞭な 10 点以上を抽出する。 ⑥抽出した位置の標高と現地の水準測量成果（または現地とみなす資料）の誤差を測定する。 ⑦データ品質評価尺度に基づき、サンプル（データ集合内の検査対象の座標すべて）の誤差の標準偏差を計算する。 ⑧計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準≧誤率”であれば“合格 “適合品質水準＜誤率”であれば“不合格” 但し、100m メッシュ単位で計算した標準偏差が適合品質水準を越える場合（特定の地域の標準偏差に偏りがある場合）は、たとえ検査単位全体で適合品質水準を満たしたとしても、不合格とする。
	相対正確度	—		—	—	—
	グリッドデータ 位置正確度	—		—	—	—

データ品質要素	データ品質副要素	データ品質適用範囲（上位型の地物は、その下位方の地物も適用範囲に含む）	データ品質評価尺度		データ品質評価手法	
			定義	適合品質水準	検査の種類	手順
時間正確度	時間測定正確度	—	—	—	—	—
	時間一貫性	—	—	—	—	—
	時間妥当性	—	—	—	—	—

データ品質要素	データ品質副要素	データ品質適用範囲（上位型の地物は、その下位方の地物も適用範囲に含む）	データ品質評価尺度		データ品質評価手法	
			定義	適合品質水準	検査の種類	手順
主題正確度	分類の正しさ	行政界、基準点（図化機測定による標高点を除く）	データ集合（地図情報レベル 1000 データ）と参照データ（空中写真、現地調査資料、入力基図、既成図原図等の真とみなす元資料）との比較を行い、地物型が正しく特定されていないデータ数を数え、その割合（誤率）を計算する。 誤率（%）＝（地物型が正しく特定されていないデータ数／参照データに含まれるデータの総数）×100	地物型の分類のエラーの割合:0%	全数検査	①地物型の識別ができるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示する。 ②データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。 ③計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準≧誤率”であれば“合格 “適合品質水準＜誤率”であれば“不合格”
		道路施設、鉄道施設、建物、水域（河川・湖池等）	データ集合（地図情報レベル 1000 データ）を 10m メッシュの区域に分割し、検査対象となるすべての 10m メッシュに対する、分類の正しさのエラーを含む不良なメッシュの割合（誤率）を計算する。 10m メッシュの良不良の判定は、検査対象となる 10m メッシュごとに、データ集合と参照データ（空中写真、現地調査資料、入力基図、既成図原図等の真とみなす元資料）に含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行う。10m メッシュ内に地物型が正しく特定されていないデータが一つでも存在すれば、そのメッシュを不良と判定する。 誤率（%）＝（不良な 10m メッシュ数／検査した 10m メッシュの総数）×100	地物型の分類のエラーを含む不良な 10m メッシュの割合:5%以内	抜取検査	①地物型が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。 ②データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。 ③ロットを 1000 図郭単位で分割し、さらに東西 100m、南北 100m のメッシュ（0.01k ㎡/メッシュ）の検査単位に分割する。 ④ロット別に、ロット全体の面積の 2%の検査単位を抽出する。 無作為抽出は、100m メッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。 ・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータを含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること※。（※修正の場合） ⑤100m×100m の検査単位を 10m×10m の 100 個の 10m メッシュに分割し、分割したメッシュの良／不良を判定する。 10m メッシュの範囲にエラーがなければ “良” 10m メッシュの範囲にエラーが 1 件以上あれば “不良” ⑥データ品質評価尺度に基づき、サンプルの誤率を計算する。 ⑦計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準≧誤率”であれば“合格 “適合品質水準＜誤率”であれば“不合格” 但し、一つの 100m メッシュに適合品質水準を越える 10m メッシュが存在する場合（不良な 10m メッシュが特定の地域に偏って存在する場合）は、たとえ検査単位全体で適合品質水準を満たしたとしても、不合格とする。
		道路、鉄道、建物、建物付属物、小物体、水部、水部の構造物、構囲等、場地、植生、等高線、変形地、図化機測定による標高点		地物型の分類のエラーを含む不良な 10m メッシュの割合：10%以内	抜取検査	
	非定量的属性の正しさ	行政界、基準点（図化機測定による標高点を除く）	データ集合（地図情報レベル 1000 データ）と、参照データ（空中写真、公園及び行政区域の元資料、座標成果等の真とみなす元資料）に含まれる個々のデータ（地物インスタンス）同士の一対一の比較を行い、データ集合内に存在する誤った地物属性インスタンス（エラー）の割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。 ・地物属性“分類コード” の値が正しくない場合 ・地物属性“図形区分” の値が正しくない場合 ・地物属性“間断区分”の値の綴りが正しくない場合。但し、当用漢字外の文字は、監督員が認める場合、代替可とする。 誤率（%）＝（地物属性のエラー数／検査した地物属性の総数）×100	非定量的な主題属性のエラーの割合：0%	全数検査	①地物属性”図形区分”、”分類コード”、”間断区分“の値が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。 ②データ品質評価尺度に基づき、誤率を計算する。 ③計算した誤率と適合品質水準を比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準≧誤率”であれば“合格 “適合品質水準＜誤率”であれば“不合格”

主題正確度	非定量的属性の正しさ	道路、鉄道、建物、建物付属物、小物体、水部、水部の構造物、構囲等、場地、植生、等高線、変形地、図化機測定による標高点	データ集合（地図情報レベル 1000 データ）を 10m メッシュの区域に分割し、検査対象となるすべての 10m メッシュに対する、誤った地物属性の値をもつ地物インスタンスを含む不良なメッシュの割合（誤率）を計算する。 10m メッシュの良不良の判定は、検査対象となる 10m メッシュごとに、データ集合と参照データ（空中写真、現地調査資料、既成図原図等の真とみなす元資料）に含まれる個々のデータ（地物属性）同士の一対一の比較を行う。10m メッシュ内に地物属性にエラーをもつ地物インスタンスが一つでも存在すれば、そのメッシュを不良と判定する。次の場合、エラーとする。 ・地物属性“分類コード” の値が正しくない場合 ・地物属性“図形区分” の値が正しくない場合 誤率（%）＝（不良な 10m メッシュ数／検査した 10m メッシュの総数）×100	非定量的な主題属性のエラーを含む 10m メッシュの割合：10%以内	抜取検査	①地物属性”種別”、”可視性”の値が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。 ②データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。 ③ロットを 1000 図郭単位で分割し、さらに東西 100m、南北 100m のメッシュ（0.01k ㎡/メッシュ）の検査単位に分割する。 ④ロット別に、ロット全体の面積の 2%の検査単位を抽出する。 無作為抽出は、100m メッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。 ・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータを含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること※。（※修正の場合） ⑤100m×100m の検査単位を 10m×10m の 100 個の 10m メッシュに分割し、分割したメッシュの良／不良を判定する。 10m メッシュの範囲にエラーがなければ “良” 10m メッシュの範囲にエラーが 1 件以上あれば “不良” ⑥データ品質評価尺度に基づき、サンプルの誤率を計算する。 ⑦計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準≧誤率”であれば“合格 “適合品質水準＜誤率”であれば“不合格” 但し、一つの 100m メッシュに適合品質水準を越える 10m メッシュが存在する場合（不良な 10m メッシュが特定の地域に偏って存在する場合）は、たとえ検査単位全体で適合品質水準を満たしたとしても、不合格とする。
		地図情報レベル 1000 注記	データ集合（地図情報レベル 1000 データ）と、参照データ（既成図、現地調査資料等の真とみなす資料）に含まれる注記データの一対一の比較を行い、データ集合内に存在する注記データ（地図情報レベル 1000 注記インスタンス）のエラーの割合（誤率）を計算する。次の場合、エラーとする。 ・地物属性“文字列”の値の綴りが正しくない場合。但し、当用漢字外の文字は、監督員が認める場合、代替可とする。 誤率（%）＝（注記のエラー数／検査した注記の総数）×100	非定量的主題属性のエラーの割合：10%以内	抜取検査	①属性“文字列”の値が識別できるように、適用範囲に含まれるデータ（地物インスタンス）を表示又は出力する。 ②データ作成方法別にロット（等しい条件下で作成されたデータの集まり）を形成する。 ③ロットを 1000 図郭単位で分割し、さらに東西 100m、南北 100m のメッシュ（0.01k ㎡/メッシュ）の検査単位に分割する。 ④ロットごとに、ロット全体の面積の 2%の検査単位を抽出する。 無作為抽出は、100m メッシュに一連の番号を付し、乱数表を使用して抽出する。ただし、不適当なメッシュを抽出した場合は、隣接メッシュを採用する（適当なメッシュとなるまで繰り返す。）。検査対象とするメッシュは次の条件を留意すること。 ・海、河川等の白部でないメッシュであること。 ・検査対象のデータを含むメッシュであること。 ・重要な施設又は建物等が集中しているメッシュであること。 ・修正量の多い範囲を含むメッシュであること※。（※修正の場合） ⑤データ品質評価尺度に基づき、100m メッシュ内のデータをすべて検査し、サンプルの誤率を計算する。 ⑥計算した誤率と適合品質水準とを比較し、以下の判定式に基づき合否を判定する。 “適合品質水準≧誤率”であれば“合格 “適合品質水準＜誤率”であれば“不合格” ※測量区域の 2%が 0.002k ㎡に満たない場合（測量区域が 0.1k ㎡未満の場合）は、必ず 0.002k ㎡（100m メッシュ 4 つ）を検査する。
	定量的主題属性の正確度	—	—	—	—	

7. データ製品配布

7.1. 書式名称

公共測量標準図式　数値地形データファイル仕様

7.2. 符号化仕様

数値地形データファイルに基づく符号化規則

7.3. 文字集合

Shift-JIS

7.4. 言語

日本語

7.5. 配布単位

レベル 1000 図郭

7.6. 配布媒体名

CD-R

8. メタデータ

8.1. メタデータの作成指示

『道路台帳電子化業務』及び『道路台帳補正業務』に基づく、業務対称範囲において公共測量申請を行う場合、地形図データ製品に関するメタデータは、次のとおり作成する。

8.2. メタデータの形式

JMP2.0

8.3. 記載項目

空間データ単位及び各品質評価にかかる部分のメタデータの作成を行う。

8.4. 作成単位

メタデータは、空間データ製品を一つの単位として一つのメタデータを作成する。

9. その他

特になし